

数学

1 編集の具体的方針

(1) 各学年の分冊

「まとめてふりかえろう」は、該当の巻頭に分割して掲載した。

「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」は、各章の巻末に分割して掲載した。

「基本問題・章の問題の答」は、各章の巻末に分割して掲載した。

「索引」は、それぞれの言葉が掲載されている巻末に配置した。

原典巻末の展開図の切り取り図は、該当する章の巻末に点図で掲載した。

1 学年

1 巻： この教科書の構成

この教科書の使い方

第1章 正の数と負の数

原典巻頭の「アルファベット」は、第1巻の巻末に掲載した。

2 巻： 第2章 文字と式

3 巻： 第3章 1次方程式

4 巻： 第4章 比例と反比例

5 巻： 第5章 平面図形

6 巻： 第6章 空間図形

原典巻末の「正多面体の展開図」は、第6巻の巻末に掲載した。

7 巻： 第7章 資料の整理とその活用

数学の音

2 学年

原典巻末の「面の傾き」と「平行四辺形」は、削除した。

1 巻： 第1章 式の計算

2 巻： 第2章 連立方程式

3 巻： 第3章 1次関数

4 巻： 第4章 図形の性質と合同

5 巻： 第5章 三角形と四角形

原典巻頭の「図形の並べ替え」は、第5巻の巻末に掲載した。

6 巻： 第6章 確率

数学の音

3 学年

原典巻末の切り取り図は、削除した。

1 巻： 第1章 式の計算

2巻： 第2章 平方根
第3章 2次方程式
平方根表

3巻： 第4章 関数 $y=ax^2$

4巻： 第5章 相似

原典巻頭の「コンピューターの画面と数学」の前半部分は、第4巻の巻末に掲載した。

5巻： 第6章 円

原典巻頭の「コンピューターの画面と数学」の後半部分は、第5巻の巻末に掲載した。

6巻： 第7章 三平方の定理

7巻： 第8章 標本調査

数学の音

1年の復習

2年の復習

原典巻末の「発展広がる数学の世界」は、第7巻の巻末に掲載した。

*平方根表は原典にはない。

(2) 全体のレイアウトについて

見出しなどの記号類は次のように変更した。

第1章は、8マスあけて第1章と書き、2マス空けて項目を記した。2行以上に渡るときには、項目より2マス前から書いた。また、その後1行空けた。

①は、8マスあけて、数字のみ表記した。

1▷は、6マスあけて、1. と表記した。

●～は、●を省略し、4マスあけてタイトルを書いた。

各カテゴリーの終わりには、区切り線（10マス程度）を入れて、その後1行空けた。

「Q」のマークは、2マスあけて（Q）と表記した。その後2マス空けた。

例1は、4マスあけて（レイ__1）と表記し、その後2マス空けて、またレ下がり括弧で囲んで●印以降の項目を入れた。項目が次の行にも続く場合は、次の行の頭は、項目のレ下がり括弧より2マス前から書き始めた。

例題1は、4マスあけて、レイダイ__1と表記し、内容は行を改めて書いた。

例題に含まれる考え方、解答、証明は、4マスあけて、それぞれ（考え方）、（解答）、（証明）と表記した。

問1は、2マスあけて、トイ__1と表記した。

また、例、例題、問の前と後には、1行の空行を入れた。小問番号は1. と表記した。

注意！は、2マスあけて、（チューイ！）と表記し、その後2マス空けて、内容を続けた。

確認しようは、4マスあけて表記し、内容は行を改めて書いた。

「まとめてふりかえろう」の指示は、2マスあけて、（まとめてふりかえろう○ 内容 p○○）と書いた。項目が1行目に収まらないときは、次の行の行頭から書いた。

電卓マークは、2マスあけて、トイ__1（デンタク）のように表記した。

が記されているイラストと対応させて名前をつけて、そのコメントを挿入した。

(6) 原典にある「かき入れなさい」などは、別紙にかくことも考慮して「かきなさい」や「示しなさい」などと表現を変更した。また、原典にある「表の空らんをうめなさい。」は「表を完成させなさい。」などと表現を変更した。

(7) 数学記号について、日本点字委員会の『点字数学記号解説暫定改訂版』を基本とする。従来通り、普通の文字の表現と異なる記号については説明を加えているが、次の「3 資料」のように数式指示符、分数囲み記号についての説明を、各学年の第1巻の扉の後に添付した。また、数式指示符、分数囲み記号については、以下のように扱っている。

① 単独の記号を含め、数式の始まりを示す数式指示符を前置することを原則とした。ただし、図や表の中では、スペースの関係から省略することもあるとした。文字式の縦計算は、全体を1つの式と解釈し、数式指示符をつけるときは、最初だけに前置したが、連立方程式の縦計算では、それぞれの等式が独立しているものと解釈し、それぞれの等式や演算記号に数式指示符を前置した。また、①×2などは、一般の式ではないと解釈して数式指示符をつけなかった。

② 分数にはすべて、分数囲み記号を用いた。

(8) 触る図形は、触覚の分解能が視覚の数十分の1から数百分の1と低いこと、触覚情報がスキャニングによっているため図全体を理解するのに相当な時間がかかること、そして立体の把握が困難であることなどにより、その情報量は目で見る図形の情報量の1万分の1程度といわれており、普通の文字の図と同等には扱えない。そのため、以下のように扱っている。なお、実際の指導にあたっては、模型教材などを活用するなどの配慮が必要である。

① 原典に掲載されている図や写真、挿絵のうち、必要なものはできる限り触図化した。ただし、挿絵や写真のうち、触図化が困難であり、本文を理解する上で必ずしも必要でないものは省略し、必要に応じて文章による説明を加えた。

② 図の製版は裏面に影響するため、図は本文のあとに、ページの下方に、図の区切り線を引くか、あるいはページを改めて書いている。したがって、関連する本文の近くに図を挿入することができないため、該当する本文中に、章ごとの一連番号とした図番号（「ズ__22」など）をつけるとともに、図にも同じ番号をつけて対照させている。

③ 図の外形線や重要な線は、触刺激の強い中程度の凸点の連続線や点線を用い、補助的な線や展開図の折り線などには小点や凹点の連続線や点線を用いた。グラフは、原則として座標軸以外の方眼線は読み取りに支障をきたさない限り凹点とし、他は凸線や凸点とした。なお、方眼や座標の目盛り線など、そのままでは密度が高く触読の困難なものは、適宜省略した。

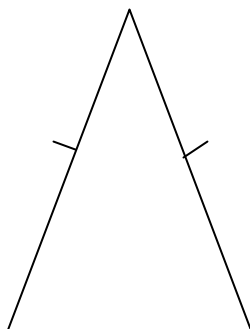
④ 寸法線や寸法補助線は、すべて描くと触図の読み取りを困難にするため、誤解のない限り省略して必要な部分のみとした。なお、矢印については、寸法線など範囲を示すだけのものは省略した。

⑤ 図中の単位については、(注)として図の最初にまとめて記す方法なども用いた。

⑥ 立体図形については、第3角投影図法の表現を原則とした。その場合、「平面図」、「立面図」などの表現はとらず、「上から見た図」、「前から見た図」と表現した。また、問題によって「上から見

た図」か「前から見た図」の一方のみを記したり、投影図法での表現ではわかりにくい場合には「…の断面図」などを用いたりもした。

⑦ 図形の中の等しいマークなどは、例題や例については必要な部分を入れたが、問の図については文章からきちんと読み取れることを目指し、原則省略した。また、長さが等しいことを示すマークについては、図形の外形をはっきりと認識できるように、次のように辺の外側に記した。



(9) 原典教科書のページの右側に書かれている内容については、以下のように扱っている。

① 囲みの部分については、内容に応じて、「確認」、「ノート」、「ヒント」などのタイトルをつけて記すか、カッコに入れて本文に挿入した。また、必要に応じて、図式化された内容を、文章による説明に変更した。その際、文章による説明が本文と重複する場合は、囲みの部分を省略した。

② 「まとめてふりかえろう」の指示や「確認しよう」などは、本文の内容を考慮した上で、本文との順序を検討して、挿入した。

③ 緑の縦線で区切られた側注は、内容に応じて、カッコに入れたり、そのまま本文に続けたりして、本文に挿入した。

(10) 式変形の説明を矢印で入れている部分について、点字教科書では内容をカッコに入れて、式の中に挿入した。また、約分の際に、式の上に重ねて書き込んでいる部分についても、具体的な約分の指示をカッコに入れて、式の中に挿入した。

(11) 式中に用いられている○、△、□は、文字に置き換えた。

(12) 関数の方眼について、問でグラフを書き込むための方眼は、原則削除した。

(13) 点字での表記の説明や、墨字の記号の紹介を(注)として挿入した。

(14) 表については、原則として、縦・横を入れ替えないようにし、本文との順序を考慮して挿入した。ただし、関数的要素のない表で、縦・横を入れ替えることでページ幅に収められる場合は入れ替えた。また、表は、表番号を示した後、枠に入れて表すこととし、項目と数値の境目が分かるように、枠を以下のように表した。表全体が1行のマス数に収まらない場合には、枠を含めて次に移し、5マス目から書いた。さらに、表の上下に矢印が記されている場合、矢印の内容を触って理解

2 編集の具体的内容

数学 1

単元	頁	行	修正事項	修正内容	備考
まとめ てふり かえろ う			削除	3行目以降をすべて削除した。	
	2	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、14行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	2	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、表のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	3	12	追加	$\frac{2}{3} \times \frac{1}{4}$ の計算で、2つめのイコールの前に（分子の4と分母の2で約分する）と挿入した。	編集の具体的方針 (10)による
	4	図	削除	「みちのり」「はやさ」「じかん」の関係を表す図とキャラクターを削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	6	図	修正	三角形と四角形の図に、それぞれ番号と名前をつけた。	編集の具体的方針 (8) ①による
	7	図	修正	三角柱と円柱の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
1章	10	図	修正	日本地図を省略し、京都と札幌の温度計の図を10ページの最後に挿入し、姫路から名古屋までの経路については、直線上に表して11ページの最後に挿入した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	12	図	修正	日本地図上に各地の最低気温を示した図を、表に変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	12	図	修正	福岡と札幌の温度計を略図にし、目盛りは0とそれぞれの温度を表す数字のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
	13	13	追加	<p>分数記号の説明を、13行目のあとに追加した。</p> <p>(注) 分数は分数囲み記号を用いて $\frac{\text{分子}}{\text{分母}}$ (分子) $\frac{\text{分母}}{\text{分子}}$ (分母) $\frac{\text{分子}}{\text{分母}}$ と書く。問2、4の $\frac{\text{分子}}{\text{分母}}$ は、この表記を用いた分数表現で、「5分の3」と読む。</p>	編集の具体的方針 (13)による

13	図	修正	<p>整数の図を、次のように表した。</p> <p style="text-align: center;">整数</p> <p style="text-align: center;">負の数 0 正の数</p> <hr style="width: 100%; border: 0.5px solid black; margin: 5px 0;"/> <p style="text-align: center;">·· -2 -1 0 +1 +2 ··</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
14	写真	削除	トンネルの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
15	図	修正	例4の図の人の絵と、数直線の下 「3m」と「4m」を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
15	16	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例5 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
16	図	修正	問2の数直線に入れる数字を、0、 -3、+3のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
17	図	修正	数直線の範囲を、-3から+3まで とし、数直線に入れる数字-3、-1、 0、+1、+3のみとした。また、「大 きくなる」矢印も数直線の下に入れた。	編集の具体的方針 (8) ①③による
17	キャラ クター	修正	黄ペン君のセリフの「読むことがあ るよ。」を「読むことがあるね。」と変 更し、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
18	図	修正	Qの数直線に入れる数字を、0、- 3、+3のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
18	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、7 行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
18	図	修正	例2の数直線に入れる数字を、- 4.5、0、+5のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
19	図	修正	2の数直線の範囲を、-5から+5 までとし、数直線に入れる数字を-3、 0+3のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①③による
19	図	修正	日本地図上に最高気温の予測を示し た図を、表に変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
20	図	修正	例1の数直線に入れる数字を、0と +5のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
20	図	修正	問1の数直線に入れる数字を、-8、 -4、0、+4、+8のみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による

21	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
21	17	修正	<p>囲みの部分を(ノート)とし、例3のあとに次のように挿入した。</p> <p>(ノート) $(-3) + (-1)$ の答えの符号は共通の符号-になる。答えの絶対値はそれぞれの絶対値の和 $3 + 1 = 4$ になる。したがって答えは-4になる。</p>	編集の具体的方針 (9)①による
21	図	削除	問3の下の数直線を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
22	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、20行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
22	図	修正	問4の数直線に入れる数字を、-8、-4、0、+4、+8のみとした。	編集の具体的方針 (8)①による
23	4	修正	<p>囲みの部分を(ノート)とし、例6のあとに次のように挿入した。</p> <p>(ノート) $(-1) + (+4)$ の答えの符号は-1と+4の絶対値が大きい方の符号+になる。答えの絶対値はそれぞれの絶対値の差 $4 - 1 = 3$ になる。したがって答えは+3になる。</p>	編集の具体的方針 (9)①による
24	9~10	修正	○△□をそれぞれ(あ)(い)(う)とした。	編集の具体的方針 (11)による
24	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
25	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
26	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
26	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、24行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
27	16	修正	「まとめてふりかえろう2」の指示を16行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による

28	6	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
28	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、20行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
30	図	修正	Qの数直線の中の人の絵を省略し、「Aさん」と入れた。	編集の具体的方針 (8) ①による
30	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、9行目の前に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
30	図	修正	Aさんの位置と時間の関係を表した図で、人の絵を省略し、矢印は時間の上に書いた。	編集の具体的方針 (8) ①による
30	16~17	修正	問1の問題文を、次のように修正した。 前と同じように考えて、表3の1秒前、いま、1秒後の□にあてはまる数を求めなさい。	
30	表	修正	表の右側の矢印と+3をすべて省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
31	図	修正	Qの数直線の中の人の絵を省略し、「Aさん」と入れた。	編集の具体的方針 (8) ①による
31	図	修正	Aさんの位置と時間の関係を表した図で、人の絵を省略し、矢印は時間の上に書いた。	編集の具体的方針 (8) ①による
31	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、6行目の前に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
31	13~14	修正	問2の問題文を、次のように修正した。 前と同じように考えて、表4の1秒前、いま、1秒後の□にあてはまる数を求めなさい。	
31	表	修正	表の右側の矢印と-3をすべて省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
32	3	修正	「まとめてふりかえろう1」の指示を5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
32	9	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による

32	13	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針（9）①による
32	22	修正	「まとめてふりかえろう3」の指示を、22行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針（9）②による
33	7～8	修正	○△□をそれぞれ（あ）（い）（う）とした。	編集の具体的方針（11）による
33	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針（5）による
33	16	修正	囲みの部分を（ノート）とし、20行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針（9）①による
34	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問7のあとに挿入した。	編集の具体的方針（5）による
35	2～9	修正	<p>2行目から9行目の文章を、次のように修正した。</p> <p>5×5は $\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表して、「5の『2乗』」と読み、7×7×7は $\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表して、「7の3乗」と読み、5×5×5×5は $\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表して、「5の4乗」と読む。</p> <p>このように、同じ数をいくつかかけ合わせたものを、その数の「累乗」という。</p> <p>$\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表したときの2や、$\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表したときの3や、$\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$ と表したときの4は、かけあわせた同じ数の個数を表している。この個数を表す「$\begin{matrix} \bullet & \bullet & \bullet \\ \bullet & \bullet & \bullet \end{matrix}$」の次にかいた数を「指数」という。</p> <p>点字では、特に2乗と3乗を表すた</p>	編集の具体的方針（13）による

			<p>(ノート)</p> <p>⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠ 指数は2</p> <p>⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠ 指数 は3</p> <p>⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠</p> <p>⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠⠠ 指数は4</p>	
	キ ャ ラ ク ター	修正	黄ペン君のセリフを、例6のあとに挿入し、○を□に変更した。	編集の具体的方針 (5)による
36	5	修正	<p>囲みの部分を(ノート)とし、7行目のあとに次のように挿入した。</p> <p>(ノート)</p> <p>次の式1. のかけ算は2. のわり算に、2. のわり算は1. のかけ算に書き換えることができる。</p> <p>1. $(+2) \times (+3) = +6$</p> <p>2. $(+6) \div (+3) = +2$</p>	編集の具体的方針 (9)①による
37	2	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
37	8	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
37	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、20行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
38	側注	修正	1つ目の側注を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
38	5	修正	囲みの部分と2つ目の側注をまとめて(ノート)とし、例4のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①③による
38	10	修正	「まとめてふりかえろう3」の指示を、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
39	4	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9)①による
40	キ ャ ラ ク ター	修正	青ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
40	17	修正	17行目と18行目のあいだに、右側の(累乗 6^2 を計算し、除法 $9 \div (-3)$ を計算する。)を挿入した。	編集の具体的方針 (10)による

40	19	修正	19行目と20行目のあいだに、右側の（はじめに（ ）の中の $6^2 - 9$ を先に計算する。）を挿入した。	編集の具体的方針 (10)による
41	5～6	修正	□○△をそれぞれ（あ）（い）（う）とした。	編集の具体的方針 (11)による
41	写真	削除	切符の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
41	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、21行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
42	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
42	図	修正	<p>数の集合を表した図の中の数字を省略し、図の前に、次の文章を追加した。</p> <p>すべての数の集合の中に整数の集合が含まれ、整数の集合の中に自然数の集合が含まれている。自然数の集合には、1, 2, 3, …がふくまれている。</p> <p>整数の集合には、自然数のほかに0, -1, -2, -3, …が含まれる。</p> <p>すべての数の集合には、整数の集合のほかに、-0.4, 3.14, -2/3, 12/5などが含まれる。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
42	15	修正	<p>問5の問題文を、次のように修正した。</p> <p>次の図は、それぞれ自然数の集合、整数の集合、すべての数の集合のどこにふくまれるか答えなさい。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
43	図	修正	<p>自然数の集合の図を、次のように文章に変更し、10行目のあとに挿入した。</p> <p>自然数2, 3の和は5、積は6になり、両方とも自然数になる。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
43	図	削除	整数の集合の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	44	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	45	表	修正	例題1の表を、問題文の最後に挿入した。	編集の具体的方針 (14)による
	45	側注	修正	側注の内容を、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
	46	表	修正	3の表を、問題文の最後に挿入した。	編集の具体的方針 (14)による
	48	表	修正	1の表を縦と横を入れ替えて、問題文の最後に挿入した。また、トランプの絵は点字のトランプの表記とした。	編集の具体的方針 (8)①による
	49	表	修正	3の表を、問題文の最後に挿入した。	編集の具体的方針 (14)による
2章	50	6~11	修正	先生の指示を加奈さんの考えを、次のように表した。 先生「1. 9からその数をひいてください。 2. その答えを4倍しましょう。 3. そこから22をひきます。 4. 出た答えを2でわります。 5. そこに、最初に思いうかべた数を2倍してたしてください。」 加奈さんは次のように考えました。 1. $9 - 3 = 6$ 2. $6 \times 4 = 24$ 3. $24 - 22 = 2$ 4. $2 \div 2 = 1$ 5. $1 + 3 \times 2 = \dots$	
	51	8~10	削除	$\{(9 - \square) \times 4 - 22\} \div 2 + \square \times 2$ の式は1つだけとし、残り2つを削除した。	
	51	キャラクター	修正	武志さんのセリフを、式のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	52	写真	削除	ノートの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	52	表	修正	表を12行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14)による

53	絵	削除	りんごの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
53	22	修正	右側にある参照ページを(ノート)とし、次のように25行目のあとに挿入した。 (ノート) 交換法則 結合法則 (p〇〇) 分配法則 (p〇〇)	編集の具体的方針 (9) ②による
54	7	修正	右側にある式を、例として「積の表し方」の該当箇所に挿入した。	
54	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
55	3	修正	右側にある式を、例として「商の表し方」の文章のあとに挿入した。	
56	絵	削除	1000円札とノートの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
56	写真	削除	美術館の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
56	18	修正	「まとめてふりかえろう5」の指示を、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
56	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、問2(1)のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
57	2	修正	「まとめてふりかえろう4」の指示を、例3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
57	写真	削除	りんごの飲み物の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
57	写真	削除	ハンカチの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
58	図	削除	三角形3個と4個の場合を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

58	7～14	修正	<p>7行目から14行目の文章を、次のように表し、そのあとに三角形1個と2個とn個の場合の図を挿入した。</p> <p>(Q)において、必要な棒の本数は、次のように数えることができる。</p> <p>三角形1個 (1+2)本 三角形2個 (1+2×2)本 三角形3個 (1+2×3)本 三角形4個 (1+2×4)本</p> <p>したがって、棒の本数は、いつも $1 + 2 \times (\text{三角形の個数})$ という式で表されるから、三角形をn個作るときに必要な棒の本数は $(1 + 2n)$本 であることがわかる。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
59	5	修正	<p>囲みの部分を、次のように黄ペン君のセリフとし、8行目のあとに挿入した。</p> <p>「$120x = 120 \times x$ だったね。」</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
59	14	修正	<p>囲みの部分と黄ペン君のセリフをまとめて、黄ペン君のセリフとし、17行目のあとに挿入した。</p>	編集の具体的方針 (9) ①③による
60	3	修正	<p>$-x$、x^2の値を求める式にそれぞれ1, 2, と番号をつけた。</p>	
60	キャラクター	修正	<p>黄ペン君のセリフを、例2のあとに挿入した。</p>	編集の具体的方針 (5)による
60	12	削除	<p>囲みの部分を削除した。</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
61	図	削除	<p>3の立方体の見取り図を削除した。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
62	6	削除	<p>囲みの部分を削除した。</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
62	側注	修正	<p>1つ目の側注を、レ下がり括弧ではさんで、例1のあとに挿入した。</p>	編集の具体的方針 (9) ③による
62	側注	修正	<p>2つ目の側注を、レ下がり括弧ではさんで、問1のあとに挿入した。</p>	編集の具体的方針 (9) ③による

62	16	修正	<p>囲みの部分を（ノート）とし、次のように 20 行目のあとに挿入した。</p> <p>（ノート）</p> $3x - 5$ <p>の 1 次の項は $3x$、数の項は -5</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
63	図	修正	右側の長方形にも縦の長さを追加した。	編集の具体的方針 (8) ①による
63	18	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
64	キャラクター	修正	<p>黄ペン君のセリフを、次のように例 4 のあとに挿入した。</p> <p>「次のように計算してもいいよ。」</p>	編集の具体的方針 (5) による
64	13	修正	囲みの部分を筆算式として、黄ペン君のセリフのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
65	2	修正	<p>囲みの部分を、次のように黄ペン君のセリフとし、例 5 のあとに挿入した。</p> <p>「次のように計算してもいいよ。」</p> $\begin{array}{r} 2x + 1 \\ -) \quad x - 5 \\ \hline x + 6 \end{array}$	編集の具体的方針 (9) ①による
65	8	修正	式の上下の線を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
66	16	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
67	2	修正	<p>囲みの部分を省略し、2 行目と 3 行目に次の文章を挿入した。</p> <p>（分子の 6 と分母の 2 で約分する）</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
67	9	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例 4 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
67	13	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例 5 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
68	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例 6 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による

68	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例題1の考え方のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
69	3	修正	「まとめてふりかえろう9」の指示を、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)②による
69	図	削除	問1の直方体の見取り図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
69	14	追加	14行目のあとに、次の文章を追加した。 (注) 墨字では、 π を π と表す。	編集の具体的方針(13)による
69	12	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例1の前に挿入した。	編集の具体的方針(9)①による
69	側注	修正	側注を、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)③による
69	15	修正	「まとめてふりかえろう10」の指示を、側注のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)②による
70	9	修正	囲みの部分を(ノート)とし、次のように12行目のあとに挿入した。 (ノート) 等式 $4x + y = 70$ の左辺は $4x + y$ 、右辺は 70 、両辺は $4x + y = 70$	編集の具体的方針(9)①による
70	図	修正	例3の図の人の絵を省略した。	編集の具体的方針(8)①による
71	17	修正	囲みの部分を(ノート)とし、次のように21行目のあとに挿入した。 (ノート) 等式 $4x + y < 70$ の左辺は $4x + y$ 、右辺は 70 、両辺は $4x + y = 70$	編集の具体的方針(9)①による
72	3~8	修正	3行目から8行目の文章を、次のように修正した。 〔1〕 x が a 以上 x が a より大きいまたは、 a に等しいことであり、記号 \geq を使って $x \geq a$ と表し、「エックス大なりイコール」を読む。 〔2〕 x が a 以下 x が a より小さいまたは、 a に等しいことであり、記号 \leq を使って $x \leq a$ と表し、「エックス小なりイコール」を読む。	読み方を挿入した。

	72	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	72	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、青ペン君のセリフのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
	75	6	修正	1 (2) の問題文を、次のように修正した。 (2) 次の図 13 の2つの円の間にあるウラに出した点でうめた部分の面積	
	75	図	修正	2つの円の半径を入れる位置をずらした。	編集の具体的方針 (8)①による
	77	3~9	修正	ある数が6の場合の計算を、それぞれの計算に1. ~ 5. まで番号をつけ、計算方法の説明のあとに挿入した。	
3章	80	図	削除	角砂糖とおもりをのせた天秤の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	80	11	修正	①の式の説明を、次のように文章で表し、式のあとに挿入した。 ①の式の左辺は左の皿の角砂糖とおもりの重さ、右辺は右の皿のおもりの重さを表している。	編集の具体的方針 (8)①による
	80	9	修正	「確認しよう」を、①の式の説明のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
	80	15	修正	問1の問題文中の「調べなさい。」を「調べ、次の表1の□にあてはまる式を書きなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による
	81	14	修正	問2の問題文中の「次の方程式の解になるものを求めなさい。」を「次の方程式の解になるものを求め、次の表3と表4の□を完成させなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による
	81	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	82	図	修正	天びんの左右の皿に同じ重さのものをのせる操作を表した図と、同じ重さのものを取り除く操作を表した図の2つに分けて表した。	編集の具体的方針 (8)①による

82	図	修正	かけ算やわり算の操作を表した図の矢印は省略し、「等式の性質」の「注意」のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
83	7	修正	式変形の内容を表す矢印を省略し、変形の内容については、6行目と7行目の間に「左辺を x だけにするために」を挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
83	6	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
83	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
83	19	修正	式変形の内容を表す矢印を省略し、変形の内容については、18行目と19行目の間に「左辺を x だけにするために」を挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
83	18	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
84	5	修正	式変形の内容を表す矢印を省略し、変形の内容については、4行目と5行目の間に「左辺の x の係数を1にするために」を挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
84	4	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
84	12	修正	式変形の内容を表す矢印を省略し、変形の内容については、11行目と12行目の間に「左辺の x の係数を1にするために」を挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
84	11	修正	囲みの部分を（ノート）とし、例4のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
85	2	修正	黒板の部分を、囲みをつけてQのあとに挿入した。	
85	7	修正	<p>囲みの部分を（ノート）とし、次のように9行目に挿入した。</p> <p style="text-align: center;">（ノート）</p> $x - 3 = 7 \quad \cdot \cdot \cdot \textcircled{1}$ $x = 7 + 3 \quad \cdot \cdot \cdot \textcircled{2}$	編集の具体的方針 (9) ①による

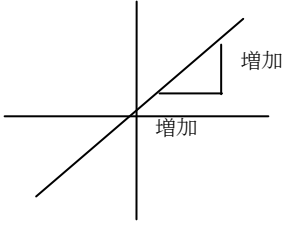
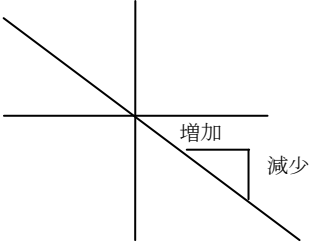
85	14	削除	例1の2つの囲みの部分を、いずれも削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
86	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問1の前に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
86	9	修正	例2の囲みを削除し、10行目と11行目の間に次のように挿入した。 (-2を移項して) $(3x = x - 10 + 2)$ (xを移項して)	編集の具体的方針 (9) ①による
86	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、20行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
87	側注	修正	側注を(確認)とし、次のように例題1の解答のあとに挿入した。 (確認) 分配法則を利用。 $2(x - 1) = 2 \times x + 2 \times (-1)$	編集の具体的方針 (9) ③による
87	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題2の解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
88	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題3の解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
88	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
89	7	修正	「まとめてふりかえろう6」の指示を、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
89	8	修正	囲みの部分を、次のように文章で表し、8行目と9行目の間に挿入した。 (3:5の3と5をそれぞれ5で割ると)	編集の具体的方針 (9) ①による
90	7~12	修正	式変形の内容を表す矢印を省略し、変形の内容については、次のように12行目のあとに挿入した。 (3:5 = 6:10の外側の項の積と内側の項の積は等しくなる)	編集の具体的方針 (10) による

90	14	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
91	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、2の問題のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
92	6	修正	Qの文章中の「次の□をうめて」を「次の□にあてはまる言葉を入れて」に変更した。	編集の具体的方針 (6) による
92	写真	削除	ケーキとジュースの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
92	11～21	修正	「問題を解く手順」を、Qの解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
93	絵	削除	お菓子の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
93	8	修正	例題1の考え方の式を、次のように表した。 姉の残金=弟の残金×2 (1200-x)円=□円×2	
93	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、考え方のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
93	絵	削除	問2の挿絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
94	絵	削除	例題2の子どもの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
94	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題2の考え方のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
94	側注	修正	側注を赤ペン君のセリフとし、例題2の解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
94	写真	削除	絵はがきの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
95	2	修正	「まとめてふりかえろう5」の指示を、例題3の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
95	図	削除	例題3の考え方の図を削除し、表だけとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
95	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、表のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
96	絵	削除	問5の挿絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	99	絵	削除	3の挿絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	99	絵	修正	「試してみよう」の挿絵を省略し、次の文章を22行目のあとに追加した。 ある八百屋さんで売られている野菜と値段は次のようになっています。 だいこん 1本 200円 きゅうり 3本 150円 なす 4本 250円 トマト 1個 100円 たまねぎ 1個 50円	編集の具体的方針 (8)①による
	100	15	修正	問1の問題文中の「右の表を完成させなさい。」を「次の表16の□にあてはまる式や言葉を答えなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による
	100	表	修正	問1の表を、問1のあとに挿入した。	
	101	1	修正	囲みの部分を(武志さんの考え)とし、4行目のあとに挿入した。また、式変形の①、②は矢印を省略し、2行目の式のあとに①、4行目の式のあとに②と番号をつけた。	編集の具体的方針 (9)①による
	101	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、14行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
4章	104	図	削除	Qの図を削除し、Qの文頭に「○○ページの図1のAのような」を付け加えた。	編集の具体的方針 (8)①による
	104	12	修正	問1の問題文を、次のように修正した。 表3の□にあてはまる数を答えなさい。	
	104	17	修正	問2の「右の図」を「○○ページの図1のB」と変更した。	
	105	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、次のように11行目のあとに挿入した。 (不等式第2巻p○○) 表を、次のように表した。	編集の具体的方針 (9)③による

105	表	修正	$X > 0$ x が0より大きい(0を含まない) (図4-1) $x \geq 0$ x が0以上($x > 0$ または $x = 0$) (図4-2) $x < 6$ x が6より小さい(6を含まない) x が6未満 (図4-3) $x \leq 6$ x が6以下($x < 6$ または $x = 6$) (図4-4) $0 \leq x \leq 6$ x が0以上6以下 (図4-5)	
105	図	修正	変域を表す図の中で、含む点を表の大点、含まない点を裏の大点で表した。	編集の具体的方針(8)①による
106	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
106	8	修正	「まとめてふりかえろう7」の指示を、16行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)②による
106	11	削除	右側の囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針(9)①による
106	表	修正	表の上下にある矢印を省略した。また、掲載する表を1つにした。	編集の具体的方針(14)による
107	図	修正	例1の直方体の見取り図を削除し、問題文の「右の図のような」を「縦10cm、横20cm、高さ12cmの」と変更した。	編集の具体的方針(8)①による
107	側注	修正	側注の「左の」を「例1の」に変更した上で、レ下がり括弧ではさんで、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)③による
107	絵	削除	車の絵を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
108	図	修正	Aさんが走っている図の中の、人の絵を省略し、走っている向きを表す矢印を入れた。また、「4m」は1つだけ入れ、あとは省略した。	編集の具体的方針(8)①による
108	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、9行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
108	10~11	修正	問4の問題文中の「 x と y の値の表をつくりなさい。」を「 x と y の値を求め、表7、表8の□にあてはまる数を	編集の具体的方針(6)による

			答えなさい。」と変更した。	
108	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、12行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
109	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
110	9~10	修正	Qの文章中の「地点をかき入れてみましょう。」を「地点に印をつけてみましょう。」に変更した。	編集の具体的方針 (6) による
111	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
111	10	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
111	図	修正	問1の図で、軸上の数字は、-3, -1, 0, +1, +3のみを入れた。	編集の具体的方針 (8) ①による
111	23	修正	問2の問題文を、次のように修正した。 図9で、次の点の位置に印をつけなさい。	編集の具体的方針 (6) による
112	2~4	修正	Qの問題文を、次のように修正した。 比例 $y = 2x$ について、対応する x と y の値を求め、表9の□にあてはまる数を答えましょう。また、図10で、これら x と y の値の組を座標とする点に印をつけましょう。	編集の具体的方針 (6) による
112	図	修正	方眼の線を、1刻みとし、方眼の数を 16×12 に減らした。	編集の具体的方針 (8) ③による
112	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問1のあとに次のように挿入した。 「印をつけた点は、どんな図形上にあるだろう。」	編集の具体的方針 (5) による
113	1~2	修正	1行目から2行目の文章を、次のように修正した。 次の図11、図12のように、点をとる間隔をさらに細かくすると、点の集まりは直線になる。	編集の具体的方針 (8) ①による

113	図	修正	$y = 2x$ のグラフをかく方眼の数を、 16×12 に減らした。	編集の具体的方針 (8) ③による
113	5	修正	問2(1)の問題文を、次のように修正した。 対応する x と y の値を求め、次の表10の□にあてはまる数を答えなさい。	編集の具体的方針 (6) による
114	10	修正	「比例のグラフ」のまとめの部分を、次のように表した。 [左ページ] 比例のグラフ 比例 $y = ax$ のグラフは、 原点を通る直線である。 $a > 0$ のとき グラフは右上がり $a < 0$ のとき グラフは右下がり	[右ページ] 図15 $a > 0$ のとき  図16 $a < 0$ のとき 
115	図	修正	例2と問7の直線(1)～(4)の図を、直線ごとに分けて表した。	編集の具体的方針 (8) ①による
115	14	修正	例2の「右の図の直線(1)」を「〇〇ページの図18-1の直線」と変更した。	
115	21	修正	問7の「右の図の(2)～(4)の直線」を「〇〇ページの図18-2～〇〇ページの図18-4の直線」に変更した。	
116	3	修正	1の問題文中の「次の表の空らんをうめなさい。」を「表11、表12の□にあてはまる数を答えなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6) による

116	図	修正	4の直線の図を、直線ごとに分けて表した。	編集の具体的方針 (8)①による
116	16	修正	4の「右の図の(1)～(3)の」を「次の図19-1～図19-3」に変更した。	
117	図	削除	面積が 12cm^2 の長方形の図を、削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
118	1	修正	「まとめてふりかえろう8」の指示を、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
118	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
118	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
119	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
119	15	修正	問4(1)の問題文を、次のように修正した。 対応するxとyの値を求め、表15の□にあてはまる数を答えなさい。	編集の具体的方針 (6)による
120	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
121	2～3	修正	Qの問題文中の「xとyの値の表を完成させましょう。」を「xとyの値を求め、表16の□にあてはまる数を答えなさい。」と変更し、「下の図にかき入れましょう。」を「次の図21に印をつけましょう。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による
121	6	修正	問1の問題文中の「上の図にかき入れなさい。」を「図21に印をつけましょう。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による
121	図	修正	方眼の線を、1刻みとした。	編集の具体的方針 (8)③による
121	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
122	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による

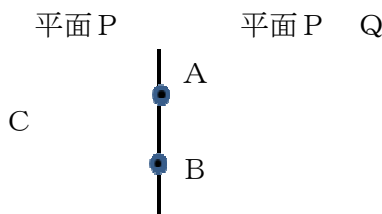
126	絵	削除	問題の挿絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
126	表	修正	問題の表を、12 行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
126	絵	削除	水槽の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
127	13~14	修正	<p>囲みの内容を含めて、次のように表した。</p> <p>兄は、家を出発してから 10 分後 ($x=10$ のとき $y=800$)</p> <p>妹は、家を出発してから 16 分後 ($x=16$ のとき $y=800$)</p>	
127	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問 6 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
128	2, 8, 13, 20	修正	基本問題 1~4 の問題文「次の空らんをうめて、文を完成させなさい。」を「次の□にあてはまる言葉を答えなさい。」に変更した。	
129	9~10	修正	<p>3 の問題文を、次のように修正し、関数に(ア)~(カ)の記号を付けた。</p> <p>次の(ア)~(カ)の関数の中から、(1)~(4)のそれぞれにあてはまる関数をすべて選びなさい。</p>	
130	2	修正	1 の問題文中の「次の表の空らんをうめなさい。」を「表 19、表 20 の□にあてはまる数を答えなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6) による
131	7~8	修正	<p>7 行目から 8 行目の文章を、次のように修正した。</p> <p>□にあてはまる数を答えましょう。</p>	
131	9~11	修正	<p>9 行目から 11 行目の文章を、次のように修正した。</p> <p>次に、表 21 の中の値が 15 以下のまずに印をつけましょう。印をつけたまずと印のないまずの境目はどのような形になるのでしょうか。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による

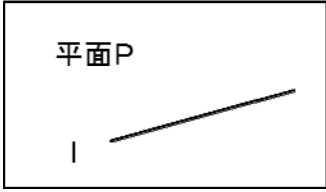
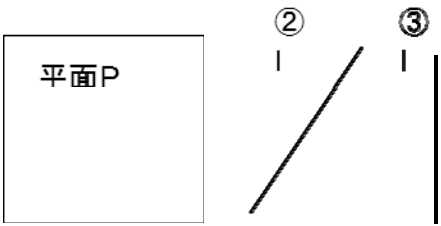
	131	12	修正	「赤色のます」を「印をつけたます」、「青色のます」を「印のないます」に変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
5章	132	図	修正	校内の図を、体育倉庫と体育館と校舎とクラスメイトのみとした。	編集の具体的方針 (8) ①による
	132	4	修正	「なんだか人数が少ないなあ。」を133ページの武志さんのセリフとまとめ、次のように表した。 「なんだか人数が少ないなあ。建物の陰になった部分は見えないなあ。でも、Bさんからはほかの人も見えているかも・・・」	編集の具体的方針 (8) ①による
	133	1	修正	「左の図のような」を「図1のような」と変更した。	
	133	図	削除	133ページの図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	134	4	修正	Qの文章中の「左の図に、点Aを通る直線をひいてみましょう。」を「次の図2のように点A、Bをとり、点Aを通る直線をひいてみましょう。」と変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	134	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、次のように11行目のあとに挿入した。 「数直線は正の方向にも負の方向にも、限りなくまっすぐのびていたね。」	編集の具体的方針 (5) による
	135	2	修正	Qの文章中の「右の図の」を「次の図5のように直線ABと点Cをかき、」と変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	135	7	追加	7行目のあとに、次の文章を追加した。 (注) 墨字では、 $AB \perp CD$ と表す。	編集の具体的方針 (13) による
	135	18	修正	問1の問題文中の「Qの図において」を「図5において」に変更した。	

135	22	追加	<p>22 行目のあとに、次の文章を追加した。</p> <p>(注) 墨字では、$AB//CD$と表す。</p>	編集の具体的方針 (13) による
136	7~8・図	修正	<p>問3の問題文を、次のように修正し、図を削除した。</p> <p>直線ABをひき、その直線ABとの距離が1cmである直線をひきなさい。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
136	19	修正	<p>19 行目のあとに、次の文章を追加した。</p> <p>(注) 墨字では、$\triangle ABC$と表す。</p>	編集の具体的方針 (13) による
137	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
138	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
139	図	修正	ページの左上と右上の図を、図19として挿入した。	編集の具体的方針 (8) ①による
139	2~3	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。</p> <p>〇〇ページの図19の2つの三角形P、Qは合同です。このページを折って2つの三角形をぴったりと重ねてみましょう。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
140	1	修正	<p>問8の問題文を、次のように修正した。</p> <p>〇〇ページのQの図13について、次の問に答えなさい。</p>	
140	図	削除	問8の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
140	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、25行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
141	図	修正	1の図を、上から見た略図で表した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	141	図	修正	2の図のB0の矢印を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
	142	4	修正	Qの問題文中の「その地点を、下の図にかき入れましょう。」を「次の図25に印をつけましょう。」に変更した。	編集の具体的方針 (6)による
	142	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	142	図	削除	定規とコンパスでの作図の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	143	図	修正	紙を折る方向を示した矢印を省略し、折った図についてはそれぞれ折る前の紙を表す線を裏線で入れた。	編集の具体的方針 (8)①による
	144	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	145	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、18行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	147	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、16行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	151	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	155	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	159	図	修正	対応する頂点をつなぐ点線を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
	160	図	修正	頂点B、Cを通る円を3つにした。	編集の具体的方針 (8)①による
	161	図	修正	2辺AB、BCに接する円を2つにした。	編集の具体的方針 (8)①による
6章	162	図	修正	封筒は長方形で表し、折る方向を示す矢印を省略した。また、封筒の図中のコメントも省略した。②の封筒の中の赤い線は破線とし、③の「赤くひいた線」を「破線」に変更した。⑥の切り口を示している箇所を直線で表し、「切り口」と言葉を入れた。	編集の具体的方針 (8)①による
	163	写真	削除	立体を左右から押しつぶしている	編集の具体的方針

			写真とできあがった立体の写真を削除した。	(8) ①による
164	図	修正	Qのア～カの図を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ①による
164	5	修正	文章中のア、エ、カの見取り図を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
164	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、見取り図は省略して、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
164	図	修正	三角柱の底面と側面を表す図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
165	1	修正	文章中のエの見取り図を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
165	側注	修正	側注を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
165	図	修正	四角錐の底面と側面を表す図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
165	12～13	修正	問3の問題文を、次のように修正した。 次の図5の立体は四角錐です。いろいろな方向から触ってみましょう。	編集の具体的方針 (8) ①による
165	図	修正	問3の図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
165	14	修正	文章中のイ、ウの見取り図を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
165	19	修正	文章中のオの図を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
165	図	修正	円錐の底面と側面を表す図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
166	図	修正	正多面体の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
166	図	修正	問6の多面体の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による

167	写真	削除	下じきを指でささえている写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
167	図	修正	<p>同じ直線上にない3点をふくむ平面はただ1つであることを示した図を、次のように表した。</p> 	編集の具体的方針 (8) ①による
167	絵	削除	いすの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
168	図	修正	Qの立方体の見取り図を、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
168	写真	削除	高速道路の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
168	13	修正	<p>「空間における2直線の位置関係」を、次のように表した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交わる 2. 平行 3. ねじれの位置 <p>1. と2. は同じ平面上にある。 3. は同じ平面上にない。 2. と3. は交わらない。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
168	図	修正	ねじれの位置を表す図を、平面Pを上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
168	図	修正	問3の三角柱の図を、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
169	図	修正	直線と平面の位置関係を表す立方体の図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による

169	図	修正	<p>「空間における直線と平面の位置関係」の図について、それぞれ次のように表した。</p> <p>① 直線が平面に含まれる（上から見た図）</p>  <p>（次の直線 1 との位置関係を考える。）</p> <p>② 1 点で交わる</p> <p>③ 交わらない</p> 	<p>編集の具体的方針 （8）①による</p> <p>②③の直線の図は、平面 P の図と見開きとし、平面 P のページを立て、②の直線と 1 点で交わること、③の直線とは交わらないことを確認できるようにしている。</p>
169	図	修正	<p>直線 1 と平面 P が垂直であることを表す図を、平面 P を上から見た図と前から見た図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）⑥による</p>
169	写真	削除	<p>下じきに三角定規を立てた写真を削除した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）①による</p>
170	図	修正	<p>Q の立方体の見取り図を、上から見た図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）⑥による</p>
170	側注	修正	<p>側注をレ下がり括弧ではさんで、5 行目のあとに挿入した。</p>	<p>編集の具体的方針 （9）③による</p>
170	図	修正	<p>2 平面の位置関係を表す図を、平面 P、Q で切った断面図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）⑥による</p>
170	図	修正	<p>平面 P と平面 Q が垂直であることを表す図を、前から見た図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）⑥による</p>
170	図	修正	<p>問 5 の立方体を半分にした立体の図を、上から見た図と前から見た図で表した。</p>	<p>編集の具体的方針 （8）⑥による</p>

170	図	修正	問6の平面P、Q、Rの図を、平面P、Q、Rを切った断面図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
171	図	修正	点Aと平面Pとの距離を表す図を、平面Pを切った断面図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
171	図	修正	角錐と円錐の高さを表す図を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
171	図	修正	問7の直方体の一部を切り取った立体の見取り図を、次のように表した。 まず切り取る前の直方体をABC D-E FGHとし、「直方体ABC D-E FGHをA、C、Fを通る平面で切った立体」と表記し、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
171	14	修正	問7(2)の「 $\triangle BDC$ 」を「 $\triangle BFC$ 」に変更した。	
171	図	修正	2平面の距離を表す図を、平面P、Qを切った断面図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
171	図	修正	角柱や円柱の高さを表す図を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
172	絵	修正	はがきとCDを積み重ねた絵を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
172	図	修正	三角形と円を平行に動かしてできる立体を考える図を、次のように表した。 三角形と円のみを示し、図の前に「次の図形を紙に垂直に動かしてできる立体を考える。」と文章を挿入した。	編集の具体的方針 (8)①による
172	図	修正	問1の図を五角形のみとし、上から見た図とした。	編集の具体的方針 (8)⑥による
172	図	修正	線分ABを円周にそってひとまわりさせる図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による

173	図	修正	長方形と直角三角形を1回転させる図を、回転させる前の図だけにした。	編集の具体的方針 (8) ①による
173	写真	削除	問3の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
174	図	削除	正三角錐の見取り図の説明の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
174	10～13	修正	問4の問題文を、次のように修正し、図は省略した。 次の立体の投影図がどのようになるか説明しなさい。 (1) 底面の1辺が3cm 高さが4cmの正四角柱 (2) 底面の半径が3cm 高さが4cmの円錐	編集の具体的方針 (8) ①による
175	5～6	削除	問5の問題文中の「また、その立体の見取り図をかきなさい。」を削除した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
175	7～10	修正	問6の問題文を、次のように修正した。 次の図35の投影図について、どんな立体を表しているか、AさんとBさんが考えたところ、次のようになりました。2人の考えについて、気づいたことをまとめなさい。 Aさんの考え「直方体だと思う。」 Bさんの考え「三角柱を横にした形だと思う。」	
176	図	修正	1の直方体から三角柱を切り取った立体の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
176	12～13	修正	2の問題文を、次のように修正した。 次の図38を、直線1を軸として1回転させてできる回転体がどのような立体になるか説明しなさい。	編集の具体的方針 (8) ①による

177	写真	修正	Qの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
177	図	修正	切り口が二等辺三角形になる図を、次のように表した。 まず、立方体を $ABCD-EFGH$ とし、上から見た図と前から見た図で表し、前から見た図の BF 上に P を入れた。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
177	6~8	修正	6行目から8行目の文章を、次のように修正した。 次の図40の立方体を、点 A 、 C 、 P を含む平面で切ると、切り口は三角形になる。この三角形は二等辺三角形である。	
177	図	修正	問1の図を、次のように表した。 まず、立方体を $ABCD-EFGH$ とし、上から見た図と前から見た図で表し、前から見た図の EF 上に P を入れた。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
177	14~15	修正	問1で通る3点を、それぞれ次のように修正した。 (1) 点 A 、 C 、 F (2) 点 A 、 C 、 E (3) 点 A 、 C 、 P	
177	図	修正	問2の図を、次のように表した。 まず、立方体を $ABCD-EFGH$ とし、上から見た図と前から見た図で表した。切り口が五角形の図については前から見た図の AE 上に P 、 EF 上に Q を入れた。切り口が六角形の図については、上から見た図の CD 上に P 、 DA 上に Q 、 AE 上に H を入れた。	編集の具体的方針 (8) ⑥による

178	図	修正	三角柱の見取り図は、上から見た図と前から見た図で表し、少し開いている図は省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
178	5	修正	問1の問題文中の「かきなさい。」を「答えなさい。」に変更した。	編集の具体的方針 (6)による
178	図	削除	円柱の見取り図と少し開いている図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
179	図	修正	正四角錐の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
179	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問3の前に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
179	図	削除	円錐の見取り図と少し開いている図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
180	図	修正	問1の四角柱と三角柱の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
180	6	修正	囲みの部分を(ノート)とし、6行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
181	図	修正	正四角錐の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
181	側注	修正	1つ目の側注をレ下がり括弧ではさんで、例題2の考え方のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
181	側注	修正	2つ目の側注を、レ下がり括弧ではさんで、問4のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
182	図	修正	三角柱と円柱の底面や高さを表す図を、展開図で表した。	編集の具体的方針 (8) ①による
182	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
182	11	修正	「まとめてふりかえろう 11」の指示を、問1の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
182	17	修正	Qの文章中の「巻末の厚紙にある右の図のような」を「〇〇ページの図55のような」に変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
182	写真	削除	四角錐の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

183	図	削除	四角錐を3個組み合わせて、立方体を作る図を削除し、2行目の「右の図のように」を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
183	図	削除	角錐と角柱の容器で水の量を比べている図を、削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
183	図	削除	「角錐、円錐の体積」の三角錐と円錐の見取図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
183	図	修正	例1の円錐の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
184	側注	修正	1つ目の側注をレ下がり括弧ではさんで、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
184	写真	修正	半球と円柱にひもを巻き付けている写真を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
184	側注	修正	2つ目の側注をレ下がり括弧ではさんで、9行目と10行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
184	10	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさんで、10行目と11行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
184	図	削除	球の見取図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
184	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、例1の前に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
185	図	修正	半球と円柱の容器を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
185	9	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさんで、9行目と10行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
185	図	削除	球の見取図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
186	図	修正	1の円柱と円錐の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
186	図	修正	2の四角柱と四角錐の見取り図を、上から見た図で表し、高さは図の前に「高さは7」と挿入した。	編集の具体的方針 (8)⑥による

186	図	修正	3の図を、円柱の2つの底面の直径を通る平面で切った断面図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
187	図	修正	1の立体の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
187	図	修正	2の立方体の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
188	17～18	修正	3の問題文を、次のように修正した。 次の図65の図形を、直線1を軸として1回転させてできる回転体はどんな立体になるか説明しなさい。また、その回転体の体積を求めなさい。	編集の具体的方針 (8)①による
189	図	修正	1[1]の立方体の見取り図を、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
189	2～4	修正	1の問題文を、次のように修正した。 次の図66の立方体において、点Dから点Fまで、BCを通過してひもをかけます。ひもがもっとも短くなる時のひもの通る線を、図67の図で考えなさい。	編集の具体的方針 (8)①による
189	図	修正	2の図を、次のように表した。 直方体をA B C D - E F G Hとし、上から見た図で表し、「水面がA、F、Hを通るように傾けた」と図の前に挿入した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
189	5～10	修正	2の問題文を、次のように修正した。 縦7cm、横5cm、高さ3cmの直方	編集の具体的方針 (8)①による

体の形をしたふたのない容器に、水が満たしてあります。この容器を傾けて、水面が頂点A、F、Hを通る平面になるように、水をこぼしたと

			き(図 68)、こぼれた水の体積を求めなさい。		
	189	図	修正	3の図を、円錐の図(上から見た図と前から見た図)と転がる円の図に分けて表した。	編集の具体的方針(8)①による
7章	190	2	修正	「次の2つの資料」を「次の表1と表2」に変更した。	
	190	写真	削除	京都の写真を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	192	3	修正	Qの文章中の「右の資料」を「次の表3」に変更した。	
	192	表	修正	表をQのあとに挿入した。	編集の具体的方針(14)による
	193	表	修正	1つ目の表を、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(14)による
	193	15~24	修正	問4の(1)(3)の問題文をそれぞれ次のように修正し、表を(1)のあとに挿入した。 (1) 次の表5は、〇〇ページの表3をもとにして、2009年1月の最高気温を度数分布表にまとめたものです。□にあてはまる数を答えなさい。 (3) 〇〇ページの表4と比べて、気づいたことをいいなさい。	
	194	2	修正	「まとめてふりかえろう 12」の指示を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)②による
	194	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、6行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)③による
	194	表	削除	「1984年1月の最高気温」と「2009年1月の最高気温」の表を削除した。	
	195	11~12	修正	問6の問題文を、次のように修正した。 〇〇ページの間5でつくったヒストグラムから度数折れ線をかきなさい。また、2つの年の度数折れ線を比べて、気づいたことをいいなさい。	

195	写真	削除	コンピューターの画面の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
196	表	修正	Qの表を、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
196	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、15行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
196	表	修正	例1の表を、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
196	23～25	修正	問1の問題文を、次のように修正した。 ○○ページの表6の3年生男子20人の度数分布表をもとに、各階級の相対度数を求め、次の表7の□にあてはまる数を答えなさい。	
197	11～13	修正	問3の11行目から13行目の文章を、次のように修正した。 3年生男子の相対度数の分布の折れ線グラフを作りなさい。	
197	表	修正	問4の表を、問4のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
197	23	修正	問4(1)の「表を完成させなさい。」を「□にあてはまる数を答えなさい。」に変更した。	編集の具体的方針 (6) による
198	2	修正	囲みの部分を(ノート)とし、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
198	6	修正	Qの資料を、資料1とし、Qのあとに挿入した。	
198	12	修正	「上の」を「○○ページの資料1の」と変更した。	
198	表	修正	表を13行目のあとに挿入した。	
198	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、22行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
199	6	修正	問1の資料を、8行目のあとに挿入した。	
199	13	修正	問1(2)の「表を完成させなさい。」を「表の□にあてはまる数を答えなさい。」に変更した。	編集の具体的方針 (6) による

200	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
200	16	修正	<p>囲みの部分を（ノート）とし、次のように例1のあとに挿入した。</p> <p>（ノート） 小さい順に並べると 3 7 8 8 10 12 14 15 8と10の平均をとる</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
201	表	修正	1つ目の表を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
201	表	修正	例2の表を、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
202	写真	修正	温度計の写真を、略図にしてQのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (8) ①による
202	図	修正	近似値の範囲を表す図を、例1のあとに挿入した。	
202	16	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
204	13～18	修正	<p>問1の問題文を、次のように修正し、資料は資料3として、問題文のあとに挿入した。</p> <p>次の資料3は、前のQで明さんが調べた18都市の最低気温です。この資料をもとに、次の表14の度数分布表の□にあてはまる数を答え、ヒストグラムをつくりなさい。</p>	
204	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
205	表	修正	表を、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による
205	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
205	写真	削除	桜の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	206	5	追加	<p>5行目のあとに、次の文章を追加した。</p> <p>ただし、1950年の男の人口は4124万人、女の人口は4287万人、総人口は8411万人であり、2005年の男の人口は6235万人、女の人口は6542万人、総人口は1億2777万人（年齢不詳を含む）である。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による	
	207	表	削除	2の表を削除した。		
	208	表	修正	1の表を、1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (14) による	
数学の 音	210	絵	削除	アルキメデスの肖像画を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	211	絵	削除	生徒とコンピューターの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	212	絵	削除	自転車の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	213	側注	修正	側注を、本文に続けて記した。	編集の具体的方針 (9) ③による	
	214		3	修正	3行目の「下の右の図のような」を省略した。	
	214	図	削除	ドーナツの形の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	216	図	削除	正三角形と正方形の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	218	絵	削除	ランニングの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
チャレ ンジ編	チャレ ンジ編 2	8~16	修正	「基本のまとめ」の□○△をそれぞれ(あ)(い)(う)とした。	編集の具体的方針 (11) による	
	チャレ ンジ編 7	図	削除	例題1の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	チャレ ンジ編 10	図	削除	12の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	チャレ ンジ編 11	図	削除	例題2の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	
	チャレ ンジ編 11	図	削除	13の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による	

チャレンジ編 12	図	削除	<p>「基本のまとめ」の比例と反比例のグラフを省略し、それぞれ次のように表した。</p> <p>比例 $y = a x$ のグラフ グラフは原点を通る直線 $a > 0$ のとき グラフは右上がり $a < 0$ のとき グラフは右下がり</p> <p>反比例の $y = a / x$ のグラフ グラフは双曲線 $a > 0$ のとき グラフは右上と左下に現れる $a < 0$ のとき グラフは左上と右下に現れる</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 14	図	削除	9の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 16	12～13	修正	<p>1の問題文を、次のように修正した。</p> <p>次の図6のように、点A、B、Cをかき、次の図形をそれぞれかきなさい。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 17	8・14	修正	4と5の問題文中の「右の図において」を「次の図8のような線分ABをひき」と変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 17	19	修正	<p>6の問題文を、次のように修正した。</p> <p>次の図9のような、点Aと直線1をかき、点Aを中心として、直線1に接する円を作図しなさい。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 19	図	削除	2の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
チャレンジ編 20	5・図	修正	4の直角三角形の図を省略し、問題文の「右の図の直角三角形ABC」	編集の具体的方針 (8) ①による

			を「 $\angle C = 90^\circ$ である直角三角形 ABC」と変更した。	
	図	削除	正四面体・正六面体・正八面体・正十二面体・正二十面体の見取図をすべて削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

数学2

単元	頁	行	修正事項	修正内容	備考
図形の並べかえ		図	修正	<p>②の図を削除し、③の図を②とした。その上で、文章を次のように修正した。</p> <p>次の図形①は1辺が8cmの正方形で、その面積は64cm²です。</p> <p>これを切り分けて、②のように並べます。</p> <p>並べかえた図形の面積は64cm²になるはずですか？</p> <p>図2②の面積を計算してみよう。64cm²になるかな？</p>	編集の具体的方針(8)①による
まとめてふりかえろう	2	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、16行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
	2	18	修正	分配法則の囲みを、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)①による
	3	12	削除	乗法の右側の式を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	4	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、19行目のあとに挿入した	編集の具体的方針(5)による
	6	キャラクター	削除	赤ペン君のセリフを削除した。	編集の具体的方針(5)による
	6	図	削除	「ちょっと確かめ」の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	7	5	削除	樹形図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	7	9	修正	<p>「ちょっと確かめ」の(1)について、樹形図を削除し、問題文を次のように修正した。</p> <p>(1) A、B、Cの3人が1列に並ぶときの並び方を考えています。続きを完成させ、並び方が何通りあるか答えなさい。</p> <p>A — B — C A — C — B B ...</p>	編集の具体的方針(8)①による

	9	15～16	修正	→を含む一文を次のよう表した。 どこで学習したのかを示すページも書いています。	
1 章	12	図	削除	直方体の見取図をすべて削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	12	9～14	修正	2つの囲みの部分をまとめて1つの(ノート)とし、本文の14行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
	12	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	13	8	修正	囲みの部分を次のように修正し、例2のあとに挿入した。 (ノート) $3xy=3 \times x \times y$ (文字の個数は2つ) $-5x^2y=-5 \times x \times x \times y$ (文字の個数は3つ)	編集の具体的方針 (9) ①による
	13	15	修正	囲みの部分を次のように修正し、例3のあとに挿入した。 (ノート) x^2 …… 次数2 $-3x$ …… 次数1 -5 …… 定数項 もっとも大きい2が多項式の次数	編集の具体的方針 (9) ①による
	13	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	14	3	修正	「まとめてふりかえろう1」の指示を、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
	14	5	修正	囲みの部分を次のように修正し、7行目のあとに挿入した。 (ノート) $2x$ と $4x$ は x が同じである項 $3y$ と $-y$ は y が同じである項	編集の具体的方針 (9) ①による

14	16	修正	<p>囲みの部分を次のように修正し、例1(2)のあとに挿入した。</p> <p>(ノート)</p> $3a^2+a+4+(-3a)+2a^2-1$ <p>$3a^2$と$2a^2$は同類項 aと$-3a$は同類項</p>	編集の具体的方針 (9)①による
15	3	修正	「まとめてふりかえろう2」の指示を、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
15	8	修正	囲みの部分を、レ下がり括弧ではさみ、例2の文章と式の間に入れた。	編集の具体的方針 (9)①による
15	13	修正	囲みの部分を、レ下がり括弧ではさみ、例3の文章と式の間に入れた。	編集の具体的方針 (9)①による
15	16・24	追加	筆算の表記については、式の前に(筆算)と挿入した。	
15	17	修正	囲みの部分を(ノート)とし、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
16	10	修正	「まとめてふりかえろう3」の指示を、問3の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
16	7	削除	囲みを削除した。	編集の具体的方針 (9)①による
16	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例5のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
17	12~17	修正	<p>2つの計算方法の前にそれぞれ次のように書いたあと、計算を書いた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 通分してから分配法則を利用する 2. 分配法則を利用してから通分する 	
17	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例7のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
18	11	修正	「確認しよう」を、例1の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による

19	7	修正	囲みを削除し、7行目と8行目の間に、(6と2、bとbで約分)と挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
19	キャラクタ	修正	青ペン君のセリフを、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
19	7	修正	囲みを削除し、7行目と8行目の間に、(6と2、bとbで約分)と挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
19	15	修正	囲みを削除し、15行目と16行目の間に、(5と5、6と2、xとx、yとyで約分)と挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
20	3	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例5のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
21	2	修正	囲みの部分の枠と×印を省略し、Qのあとに続けて次のように書いた。	編集の具体的方針 (9)①による
21	6	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
21	キャラクタ	修正	黄ペン君のセリフを、(ノート)のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
22	9	修正	2の問題文を、次のように修正した。 次の2つの式をたしなさい。また、最初の式からあとの式をひきなさい。 $3a+2b-1$ $a-6b+4$	
23	キャラクタ	修正	青ペン君のセリフを、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
23	キャラクタ	修正	黄ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
23	20	修正	囲みの部分を(ヒント)とし、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
24	5	修正	囲みの部分を(ヒント)とし、例題1の問題文と考え方の中に挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
24	21	修正	囲みの部分を(ヒント)とし、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による

	26	7～12	修正	言葉の式を、それぞれが対応する等式の次に挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
	26	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	30	図	削除	円柱の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	30	12	修正	文中の□の部分を「枠で囲んだ部分」と修正した。	
2章	34	図	削除	クラスの生徒の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	34	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	34	側注	修正	10行目のあとに、本文に続けて挿入した。	
	35	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	35	側注	修正	10行目のあとに、本文に続けて挿入した。	
	35	18	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさみ、17行目と18行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
	36	図	修正	花の図を簡略化した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	36	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	36	15	修正	<p>囲みの部分を（確認）とし、17行目のあとに次のように挿入した。</p> <p style="text-align: center;">（確認）</p> <p>① $A = B$</p> <p>② $C = D$</p> <p>のとき ③ $A - C = B - D$</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
	36	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさみ、23行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
	37	3	修正	「まとめてふりかえろう4」の指示を、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による

37	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさみ、8行目と9行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
37	10	修正	<p>囲みの部分を（確認）とし、13行目のあとに次のように挿入した。</p> <p style="text-align: center;">（確認）</p> <p>① $A=B$ ② $C=D$ のとき ③ $A+C=B+D$</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
37	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
38	7	修正	<p>囲みの部分を（確認）とし、例2のあとに次のように挿入した。</p> <p style="text-align: center;">（確認）</p> <p>$A=B$のとき $A \times C = B \times C$</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
38	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、（確認）のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
39	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、考え方と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
40	7	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
40	側注	修正	側注を（ヒント）とし、問8のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
42	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題2の問題と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
42	側注	修正	側注を（ヒント）とし、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
43	1	修正	囲みの部分を（ノート）とし、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
44	絵	削除	職場体験の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
44	10	修正	「問題を解く手順」を、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
45	写真	削除	赤れんが郷土館の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	46	図	削除	A町からB町までの図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による																
	46	表	修正	表の下の注を、表の前に入れた。	編集の具体的方針 (8) ⑤による																
	46	図	修正	図を次のように表にした。 表 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">A~C</td> <td style="text-align: center;">C~B</td> <td style="text-align: center;">A~B</td> </tr> <tr> <td>道のり (m)</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">2000</td> </tr> <tr> <td>速さ (m/min)</td> <td style="text-align: center;">60</td> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">--</td> </tr> <tr> <td>時間 (分)</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> </table>		A~C	C~B	A~B	道のり (m)	□	□	2000	速さ (m/min)	60	80	--	時間 (分)	□	□	30	編集の具体的方針 (8) ①による
	A~C	C~B	A~B																		
道のり (m)	□	□	2000																		
速さ (m/min)	60	80	--																		
時間 (分)	□	□	30																		
	46	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問6のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による																
	47	写真	削除	ボランティア活動の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による																
	47	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、考え方と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による																
	47	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問7のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による																
	53	削除	削除	九章算術の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による																
3章	54	図	削除	水そうの見取り図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による																
	56	図	削除	水そうの図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による																
	56	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問1に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による																
	57	1	修正	囲みの部分を(ノート)とし、4行目のあとに次のように挿入した。 (ノート) $y = ax + b$ の ax は x に比例する項、 b は定数項	編集の具体的方針 (9) ①による																
	57	6	修正	「まとめてふりかえろう5」の指示を、6行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による																

58	表	修正	<p>次のように。表を1つにし、表のあとに文章を挿入した。</p> <p>表5</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>x</td> <td>⋯</td> <td>-3</td> <td>-2</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>⋯</td> <td>-3</td> <td>-1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>⋯</td> </tr> </table> <p>xの値が1ずつ増加 →yの値が2ずつ増加 xの値が2ずつ増加 →yの値が□ずつ増加 xの値が3ずつ増加 →yの値が□ずつ増加</p>	x	⋯	-3	-2	-1	0	1	2	3	⋯	y	⋯	-3	-1	1	3	5	7	9	⋯	編集の具体的方針 (14)による
x	⋯	-3	-2	-1	0	1	2	3	⋯															
y	⋯	-3	-1	1	3	5	7	9	⋯															
58	10	修正	<p>3つの式を次のように表で表した。</p> <p>表6</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>xの増加量</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>yの増加量</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>変化の割合</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table>	xの増加量	1	2	3	yの増加量	2	4	6	変化の割合	2	2	2									
xの増加量	1	2	3																					
yの増加量	2	4	6																					
変化の割合	2	2	2																					
58	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による																				
58	11	修正	囲みの部分を(ノート)とし、12行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による																				
59	表	修正	<p>表を次のように差し替えた。</p> <p>(ノート)</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>x</td> <td>-1</td> <td>→</td> <td>3</td> <td>(増加量4)</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>7</td> <td>→</td> <td>-1</td> <td>(増加量-8)</td> </tr> </table>	x	-1	→	3	(増加量4)	y	7	→	-1	(増加量-8)	編集の具体的方針 (14)による										
x	-1	→	3	(増加量4)																				
y	7	→	-1	(増加量-8)																				
60	キャラクター	修正	<p>青ペン君のセリフを、表7のあとに挿入し、そのあと、黄ペン君のセリフを、次のように修正し図6の前に挿入した。</p> <p>「図6のように、右に1、上に2移動して点をうってもいいね。」</p>	編集の具体的方針 (5)による																				
60	2	修正	「まとめてふりかえろう6」の指示を、2行目の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による																				

61	表	修正	<p>表の右側の矢印を、次のような文章に修正し、表の下に挿入した。</p> <p>$X \rightarrow y = 2x$ は2倍する。 $y = 2x \rightarrow y = 2x + 3$ は3を足す。</p>	編集の具体的方針 (14)による																
61	図	修正	<p>$y = 2x$ と $y = 2x + 3$ のグラフの関係を表す図を、次のように2つの図に分けて表した。</p> <p>(1) それぞれの直線上の点のみをしるし、いつも3だけ大きくなっていることを表した図</p> <p>(2) $y = 2x$ と $y = 2x + 3$ のグラフ</p>	編集の具体的方針 (8)①による																
62	図	修正	図中の「切片」の言葉を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による																
63	図	修正	図中の方眼を省略した。	編集の具体的方針 (8)③による																
63	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、9行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による																
63	図	削除	坂道の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による																
64	2	削除	囲みを削除した。	編集の具体的方針 (9)①による																
64	12	図	<p>表と式とグラフの関係を次のように表した。</p> <p>(表)</p> <p>表9</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>x</td> <td>⋯</td> <td>-2</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>⋯</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>⋯</td> <td>-1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>⋯</td> </tr> </table>	x	⋯	-2	-1	0	1	2	⋯	y	⋯	-1	1	3	5	7	⋯	編集の具体的方針 (8)①による
x	⋯	-2	-1	0	1	2	⋯													
y	⋯	-1	1	3	5	7	⋯													

(あ) xの値が1増加したときのyの増加量(変化の割合) 2

(い) x=0のときのyの値 3

			<p>(あ) x の係数 2 (い) 定数項 3</p> <p>(グラフ) (図 1 5) (あ) x が 1 進むと y は 2 上がる・・・傾き 2 (い) グラフと y 軸との交点の y 座標・・・切片 3</p>	
65	図	修正	例 1 の図の矢印の矢を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
67	8~15	修正	<p>例 1 の文章を次のように修正した。</p> <p>グラフが次の図19の直線になる1次関数 $y = a x + b$ を求めてみよう。</p> <p>点 (0, -1) を通るから、切片 b は-1である。</p> <p>また、グラフでは、右へ3進むと、上へ2だけ進むから、傾き a は2/3である。</p> <p>よって、求める式は $y = 2/3 x - 1$</p>	
67	図	修正	例 1 の図の矢印の矢を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
68	図	修正	例題 1 の図の矢印の矢を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
69	図	修正	例題 2 の解答 1 の図の矢印の矢を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
69	側注	修正	側注を(確認)とし、解答 2 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
71	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、表のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
72	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、14行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
74	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさみ、Q のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による

75	側注	修正	側注を（確認）とし、解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （9）③による
77	図	修正	明さんの図と、それぞれの地点の図を削除し、A～Dの地点の場所名と標高と気温を次のように表した。 A 学校の前 200m 27℃ B 公園 500m 25℃ C レストラン 1000m 22℃ D 展望台 1800m 17℃	編集の具体的方針 （8）①による
77	図	修正	方眼用紙の目盛りについては、x軸は原則500刻みとし、200と1800の目盛りを加えたものとし、y軸は5刻みとした。	編集の具体的方針 （8）③による
77	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさみ、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （9）③による
78	図	削除	郵便局の図を削除した。	編集の具体的方針 （8）①による
78	図	修正	グラフの方眼を省略し、傾きが変わる点のみをx軸とy軸におろす線を入れた。	編集の具体的方針 （8）③による
79	図	削除	ダイヤグラムを削除した。	編集の具体的方針 （8）①による
79	図	修正	グラフの方眼を省略し30分刻みの縦線と、A、B、C、Dの位置を表す横線のみを入れた。	編集の具体的方針 （8）③による
79	13～14	修正	問3（1）の問題文を次のように修正した。 （1） グラフから、午前8時にA駅を出発した普通列車は午前8時30分にB駅に到着し、午前8時45分にA駅を出発した快速列車は午前9時35分にD駅に到着することが分かります。 普通列車、快速列車の速さは、それぞれ時速何kmか求めなさい。	編集の具体的方針 （8）①による

	79	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	80	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、例題1の問題と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	80	24	修正	問4の最後の一文を、「また、そのグラフはどのようになりますか。」と変更した。	
	81	図	削除	線香の図と方眼を削除した。	編集の具体的方針 (8)①③による
	85	表	修正	表を次のように修正した。 1ヶ月の利用料金 プランA 基本料金が2200円 1分利用するごとに3円ずつかかる。 プランB 基本料金が5時間までは1000円 以後1分利用するごとに10円ずつかかる。	編集の具体的方針 (14)による
4章	86	図・写真	修正	写真を削除し、86ページの図の竹刀の部分だけをア. 87ページの上の図の竹刀の部分だけをイ. とし、図の説明を次のように挿入した。 ア. 向かい合って竹刀の先が交差している状態 イ. お互いに「メン」を打ち合っている状態	編集の具体的方針 (8)①による
	87	図	修正	87ページの下の方の図の竹刀の部分だけを描き、図の説明を次のように挿入した。 左の人が「メン」を打っている状態	編集の具体的方針 (8)①による
	88	図	削除	時計の図と2直線をひくためのエリアを削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	88	図	削除	$\angle a = \angle c$ であることを示す図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

88	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
89	図	削除	対頂角が等しいことを表す図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
89	図	修正	青ペン君のセリフを、図の中に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
90	4・図	修正	問4の平行線の図に直線nを追加し、Qの文章を次のように修正した。 次の図7で、直線lとmは平行で、l、mに交わる直線nをひきました。このときにできた同位角の大きさの間には、どんな関係があるでしょうか。	編集の具体的方針 (8)①による
90	11～12	修正	11～12行目の本文を、次のように修正した。 また、平行線をひくときは、次の図8のように、三角定規を使って同位角が等しくなるようにつければよい。	編集の具体的方針 (8)①による
91	図	削除	平行線の性質、平行線になる条件を表す図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
92	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
93	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、14行目と15行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
94	図	削除	三角形の内角と外角の性質を表す図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
95	図	修正	分度器の写真を削除し、鋭角、直角、鈍角の図のみとした。	編集の具体的方針 (8)①による
96	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
96	図	修正	n角形の図を簡略化した。	編集の具体的方針 (8)①による
97	側注	修正	例1の側注を、例1のあとに1行あけて、本文と同じように挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による

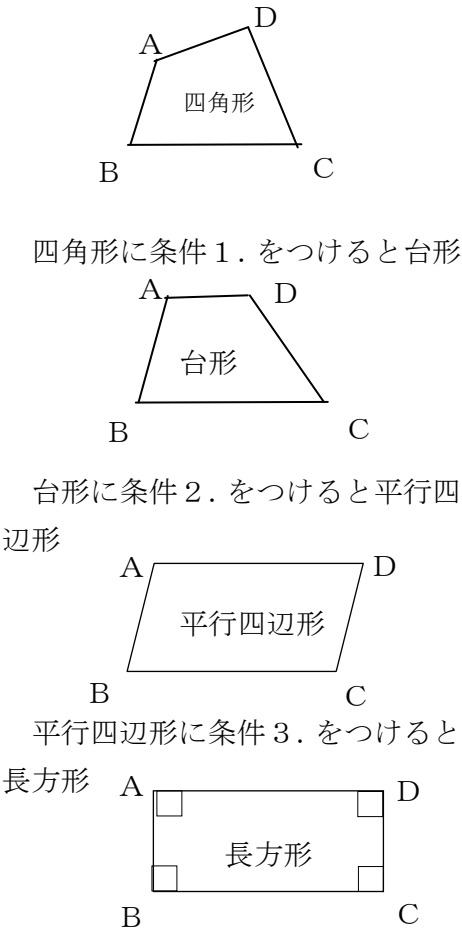
97	側注	修正	Qの側注を、レ下がり括弧ではさ んで、14行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
97	図	削除	五角形の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
98	キャラ クター	修正	黄ペン君のセリフを、6行目と7 行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
100	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさ んで、4行目のあとに挿入した。そのあと に、「まとめてふりかえろう7」の 指示を、図38の前に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
100	キャラ クター	修正	青ペン君のセリフを、8行目と9 行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
100	15	追加	15行目のあとに、次の文を挿入し た。 (注) 墨字では、合同の記号 $\overline{\overline{\cdot\cdot}}\overline{\overline{\cdot\cdot}}$ を≡とかく。	編集の具体的方針 (13) による
102	図	修正	Qに対する図を△ABCのみと した。	編集の具体的方針 (8) ①による
102	8~9	修正	コンパスで三角形を作図する図 を次の3つに分け、8行目~9行目 の文章をあとのように修正した。 (1) 5cmの線分のみ (2) コンパスで印をつけ、4cm と3cmの長さの線分を描いた図 (3) 三角形の完成図 図44(1)のように、まず、長さ 5cmの線分をかき、4cm、3cm の長さの線分を図44(2)のよう に決めると、図44(3)のように三 角形は1通りに決まる。	編集の具体的方針 (8) ①による
103	キャラ クター	修正	赤ペン君のセリフを、問2のあと に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
103	23	修正	注意の文章を、次のように修正し た。 三角形の合同条件において、たと えば、「3辺」は「3辺の長さ」を 表している。	

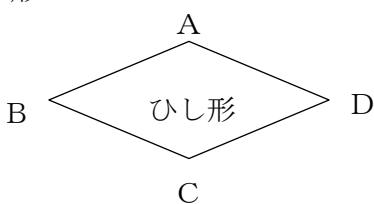
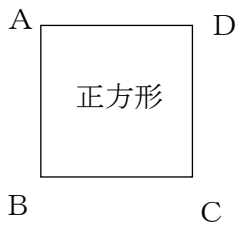
104	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問4の問題文のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
105	3	修正	1の問題文を次のように修正した。 次の図において、五角形ABCDEと合同な五角形FGHIJとPQRSTを完成させるために、残りの頂点に印をつけなさい。	編集の具体的方針 (6)による
106	3	修正	Qの文章を、次のように修正し、Qの図を線分ABのみの図と、CDを引いてAD、BCを結んだ図の2つに分けた。 次の図51に、点Pで交わる線分CDをAP=CP、BP=DPとなるようにひき、AとD、BとCをそれぞれ結んだところ、図52のようになりました。線分の長さについて、わかっていること、成り立つと予想されることを、書き出してみましよう。	編集の具体的方針 (8)①による
106	図	削除	説明の横の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
106	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、説明のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
107	16~22	修正	囲みの中の文章を次のように修正した。 「根拠となることがら」→成り立つこと $AP=CP$ $DP=BP$ (仮定) 「対頂角は等しい」→ $\angle APD = \angle CPB$ 「2辺とその間の角がそれぞれ等しい」→ $\triangle APD \equiv \triangle CBP$ 「合同な図形では対応する辺の長さは等しい」→ $AD=CB$ (結論)	編集の具体的方針 (8)①による 根拠となることがらと成り立つことの対応を生徒一人で理解することは難しいので、指導者の説明のもと理解できるようにする必要があるのである。
107	側注	修正	側注を(ノート)とし、25行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による

108	図	修正	例題1の図中の等しいマークを省略し、EC、DCを点線とした。	編集の具体的方針 (8)①による
108	側注	修正	2つ目の側注をレ下がり括弧ではさんで、冒頭を「2. では・・・」として、25行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
109	図	修正	問4の手順の説明を挿入し、図は手順①のみの図と完成図の2つに分けた。	編集の具体的方針 (8)①による
109	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
110 ～ 111	図	削除	「証明でよく使う性質」の図をすべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
112	17～23	修正	3の問題を、次のように修正した。 三角形の合同条件を3つかきなさい。	
114	図	修正	2の問題の図を、次のように2つに分けた。 1. 長方形ABCD 2. 原本の図	編集の具体的方針 (8)①による
115	2	修正	2行目の文章を、次のように修正した。 図65(ア)のような六角形と鉛筆があります。(イ)のように六角形の辺にそって鉛筆を回したとき、この鉛筆は何回転するでしょうか。	編集の具体的方針 (8)①による

	115	3～5、図	修正	<p>次のように手順を文章で表したあと、次の2つの図を挿入した。また、図の始めに、鉛筆の凡例を挿入した。</p> <p>① 辺AFにあわせて、鉛筆XYを、AとXが重なるように置く。</p> <p>② Xを中心に、$\angle A$の内角の分だけ鉛筆XYを回す(鉛筆XYは辺AB上にある)。</p> <p>③ 鉛筆XYを辺ABに沿って、XがBに重なるまで平行移動する(鉛筆XYは辺ABの延長線上にある)。</p> <p>④ Xを中心に、$\angle B$の対頂角の分だけ鉛筆XYを回す(鉛筆XYは辺CBの延長線上にある)。</p> <p>⑤ 鉛筆XYを辺BCに沿って、XがCに重なるまで平行移動する(鉛筆XYは辺CB上にある)。</p> <p>以後、頂点C, D, E, F, において、同様の操作を繰り返す。</p> <p>図(ア) 鉛筆のはじめの位置 図(イ) 鉛筆の移動の位置</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
	115	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、6行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
5章	116	図	追加	折り返していない紙テープの図を追加した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	119	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	120	側注	修正	側注を(注)とし、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
	120	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、15行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	121	図	修正	例題2の図を、仮定を表す図と結論を表す図に分けた。	編集の具体的方針 (8) ①による

122	9	修正	<p>囲みの部分を（ノート）とし、11行目のあとに次のように挿入した。</p> <p>（ノート）</p> <p>「・・・ならば～」の逆は「～ならば・・・」</p> <p>「～ならば・・・」の逆は「・・・ならば～」</p>	編集の具体的方針 （9）①による
122	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （9）③による
122	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、23行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （5）による
123	側注	修正	側注を（確認）とし、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （9）③による
123	図	修正	例題1の図を、仮定を表す図と結論を表す図に分けた。	編集の具体的方針 （8）①による
124	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、11行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （9）③による
128	12	追加	<p>12行目のあとに、次の文を挿入した。</p> <p>（注）墨字では、平行四辺形の記号 \square、\square を//とかく。</p>	編集の具体的方針 （13）による
130	キャラクター	修正	<p>赤ペン君のセリフを、問5のあとに次のように挿入した。</p> <p>「仮定から等しいとわかる図の辺や角に、印をつけてみよう。」</p>	編集の具体的方針 （5）による
131	2	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図39で、点Dをとり、平行四辺形ABCDとなるように、点Dの位置を考えてみましょう。・・・</p>	編集の具体的方針 （8）①による
131	図	修正	平行四辺形の定義を表す図を、仮定の図と結論の図に分けた。	編集の具体的方針 （8）①による
132	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 （5）による

133	図	削除	問4の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
133	図	削除	「平行四辺形になる条件」の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
134	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
135	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、22行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
136	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに次のように挿入した。 「図52のように、線分AMを2倍にのばして考えてみよう。」	編集の具体的方針 (5)による
137	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、11行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
137	図	削除	定理の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
139	図	修正	<p>2の図を次のように表した。</p>  <p>四角形に条件1.をつけると台形</p> <p>台形に条件2.をつけると平行四辺形</p> <p>平行四辺形に条件3.をつけると長方形</p>	編集の具体的方針 (8)①による

			<p>平行四辺形に条件4.をつけると ひし形</p>  <p>ひし形</p> <p>長方形に条件5.をつけると正方形</p> <p>ひし形に条件6.をつけると正方形</p>  <p>正方形</p>		
140	7~11	修正	<p>2の問題文を次のように修正した。</p> <p>直角三角形の合同条件を2つかきなさい。</p>		
142	24	修正	<p>4の問題の「その直線を左の図にかきなさい」を「その直線の引き方を説明しなさい」に変更した。</p>	編集の具体的方針 (6)による	
143	図	修正	<p>正四面体と正四角錐の見取り図を、上から見た図と前から見た図で表した。</p>	編集の具体的方針 (8)⑥による	
143	図	修正	<p>正四角錐A B C D Eの見取り図を、上から見た図で表した。</p>	編集の具体的方針 (8)⑥による	
143	図	修正	<p>証明の図を、Aと底面の対角線B Dを通る面で切ったときの断面図で表した。</p>	編集の具体的方針 (8)⑥による	
6章	144	写真	削除	<p>将棋盤の写真を削除した。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
	144	写真	削除	<p>表に立ったこまと、裏に立ったこまの写真は削除した。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
	144	写真	修正	<p>5を表すこまと、10を表すこまの写真は、次のように2つに分け、図で表した。</p>	編集の具体的方針 (8)①による

			(1) 横に立ったこま (5を表す) (2) 縦に立ったこま (10を表す)	
145	囲み、表	修正、削除	1つめの囲みの中の文章を次のように修正し、2つめの表を削除した。 実際に何回かこまを投げて、表を作ってみましょう。	編集の具体的方針 (6)による
146	写真	削除	ペットボトルのキャップの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
146	側注	修正	側注を青ペン君のセリフとし、17行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
147	写真	削除	新生児の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
147	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
148	写真	削除	さいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
148	側注	修正	側注を青ペン君のセリフとし、表と問1の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
149	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
149	絵	削除	さいころを振っている絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
149	17、側注	修正	側注の「確率」の英単語を、17行目の本文に次のように挿入した。 Aの起こる確率 (probability) p は . . .	編集の具体的方針 (9)③による
149	写真	削除	500円玉の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
150	写真	削除	さいころの目の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
150	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
150	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
150	図	削除	問4の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

150	写真	削除	さいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
151	写真	削除	500円玉の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
151	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、次のように修正し、Qのあとに挿入した。 赤ペン君「表と表、表と裏、裏と裏の3通りあるから、確率は1/3？」	編集の具体的方針 (5)による
151	15	追加	15行目のあとに、次の文を挿入した。 (注) 点字では、樹形図をかくときに、次のように書いてもよい。 A B (お) -- (お) (う) (う) -- (お) (う)	編集の具体的方針 (13)による
152	写真	削除	さいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
152	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問1のあとに挿入し、そのあとに途中までの樹形図を点字での書き方で挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
153	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、2行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
153	写真	削除	さいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
153	側注	修正	問2(2)の側注をレ下がり括弧ではさんで、(2)の設問に続けて挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
153	側注、図	削除	問3の側注と図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ① (9) ③による
154	図	削除	例題2の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
154	図	修正	例題2の樹形図は、点字での書き方で表した。	編集の具体的方針 (8) ①による

154	図	削除	問5の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
155	絵	削除	くじの絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
155	11~12、 図	修正	11~12行目の本文を次のように修正し、樹形図は点字での書き方で12行目のあとに挿入した。 A、Bの順でくじを引くとするとき、すべての引き方を樹形図で表すと次のようになる。	編集の具体的方針 (8)①による
156	写真	削除	さいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
156	12	修正	12行目の式の下についている吹き出しを式の中に入れ、12行目の式を次のように修正した。 $(6 \text{の目が出る確率 } 1/6) + (6 \text{の目が出ない確率 } 5/6) = 1$	編集の具体的方針 (10)による
156	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、17行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
156	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問7のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
157	写真	削除	正二十面体のさいころの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
157	写真	削除	くじ引きの装置の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
158	17~19	修正	3(1)の設問文を次のように修正した。 次の表6は、2個のさいころの出る目の和についてまとめた表です。表を完成させなさい。	編集の具体的方針 (6)による
159	写真	削除	ボタンの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
159	絵	削除	じゃんけんをしている絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

	160	写真	削除	リレーの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	160	7	修正	2の問題の設問文を次のように修正した。 3, 4, 5, 6, 7, 8の数を1つずつ書いた6枚のカードから同時に2枚を引いて組をつくる時、次の問いに答えなさい。	編集の具体的方針 (8) ①による
数学の音	162	写真	削除	温度計の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	163	写真	削除	つるとかめの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	166	図	修正	2つ目の図の中の?を、空欄記号に変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	166	図	修正	3つ目の図の中の平行マークを省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	167	図	修正	星形と鉛筆の動きだけの図とした。	編集の具体的方針 (8) ①による
	169	絵、図、写真	削除	本の絵、鉛筆の写真、三角柱と円柱の図、青ペン君のイメージ図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	170	写真	削除	野球場の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	170	表	修正	2つの表にそれぞれ、「3チームによる総当たり方式」、「4チームによる総当たり方式」とタイトルをつけた。	

170	13～17	修正	<p>樹形図も含めて、13～17 行目の文章を次のように修正した。</p> <p>各チームとも自分自身以外のすべてのチームと対戦するため、試合の総数は次のようになります。</p> <p>3チームの場合</p> <p>A--B C B--A C C--A B</p> <p>$3 \times 2 = 6$ (試合)</p> <p>4チームの場合</p> <p>A--B C D B--A C D C--A B D D--A B C</p> <p>$4 \times 2 = 8$ (試合)</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
171	10	修正	<p>10 行目の文章を次のように修正し、5チームの場合の組み合わせを書く欄を削除した。</p> <p>5チームによるトーナメントの組み合わせを考えてみましょう。また、試合の総数をいみましょう。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
173	図	修正	<p>第3章の問題Aの2の解答の図を、(1)(2)の図と、(3)～(5)の図に2つに分けて表した。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による

	173	図	修正	第3章の問題Bの3の解答の図を、方眼を省略し、(2, 4)(6, 7)(10, 10)にのみ引き出し線を入れた。	編集の具体的方針 (8)①⑥による
チャレンジ編	チャレンジ編 4		6 修正	囲みの部分を(例)とし、考え方と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
	チャレンジ編 12	図	削除	考え方の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	チャレンジ編 13	図	削除	「基本のまとめ」の中の図をすべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	チャレンジ編 17		26 修正	6の問題文中の「色のついた」を「点でうめた」に変更した。	
	チャレンジ編 19	写真	削除	王冠の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	チャレンジ編 20	図	削除	4の問題の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
			削除	「斜面の傾き」を紹介するページを削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
			削除	「平行四辺形」を紹介するページを削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

数学3

単元	頁	行	修正事項	修正内容	備考
コンピュータの画面と数学				<p>「コンピュータの画面と数学」のページは5行目までを、「コンピュータの画面と数学(1)」として第5章の巻に挿入し、それ以降を、「コンピュータの画面と数学(2)」として第7章の巻に挿入した。</p> <p>また、前半については、次のように文章を修正し、図は$y = ax^2$の放物線のみとした。</p> <p>次の放物線は、同じコンピュータの画面を表しています。2つの図は、表示倍率を変えています。画面に表示されているものの形は同じですが、大きさが異なっていることがわかります。</p> <p>この巻では、形は同じで大きさが異なる図形の性質について学びました。</p>	
まとめ てふり かえろ う	2	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、15行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
	3	7	修正	7行目と8行目の間に、(30と1、bとbで約分)と挿入した。	編集の具体的方針(10)による
	4	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、13行目と14行目の間に挿入した。	編集の具体的方針(5)による
	6~7	図	削除	「三角形の合同条件」と「証明でよく使う性質」の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	6	12	修正	「2つの三角形は」を「2つの三角形 $\triangle ABC$ と $\triangle A'B'C'$ は」と変更した。	編集の具体的方針(8)①による
1章	11	1	修正	「前ページの計算」を「前の先生の計算」とした。	

11	2	修正	<p>囲みの部分を、次のように表した。</p> <p>普通の計算</p> $\begin{array}{r} 18 \\ \times 13 \\ \hline 54 \quad \dots \quad 18 \times 3 \\ 18 \quad \dots \quad 18 \times 10 \\ \hline 234 \end{array}$ <p>先生の計算</p> $\begin{array}{r} 18 \\ \times 13 \\ \hline 24 \quad \dots \quad 8 \times 3 \\ 30 \quad \dots \quad 10 \times 3 \\ 180 \quad \dots \quad 18 \times 10 \\ \hline 234 \end{array}$ <p>(確認) $10 \times 3 + 18 \times 10 = (18 + 3) \times 10$</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
12	7・13	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
12	9	修正	「まとめてふりかえろう1」の指示を、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
13	2	修正	「まとめてふりかえろう2」の指示を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
13	18	修正	「まとめてふりかえろう3」の指示を、16行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
14	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、10行目と11行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
14	21・図	修正	<p>展開を表す式の中にかかれていた数字を削除し、矢印で説明されていた箇所を、次のように文章化した。</p> <p>また、その横にある図中の数字は、単項式の項に修正した。</p> $(a+b)(c+d)=ab+ad+bc+bd$ <p>多項式の積と展開すると、単項式の和になる。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による

15	2	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
16	7~8	修正	矢印を用いて説明している部分を、次のように文章化し、公式のあとに挿入した。 (右辺の x の係数 $a+b$ は、左辺の a と h を加えたもの、 右辺の定数項 ab は、左辺の a と h をかけたもの。)	編集の具体的方針 (8) ①による
16	10	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
16	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
17	11~13	修正	矢印を用いて説明している部分を、次のように文章化し、公式3のあとに挿入した。 (右辺の x の係数 $2a$ は、左辺の a を2倍したもの、 右辺の定数項 a^2 は、左辺の a を2乗したもの。)	編集の具体的方針 (8) ①による
17	15	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
17	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、例4のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
18	図	修正	$(x+a)(x-a)$ の展開を表す図の矢印を省略し、青で塗られた部分を裏の点で埋めた。また、下の図で一辺が a の正方形の位置を、右下にくるようにした。	編集の具体的方針 (8) ①による
18	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、例5のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
19	6	修正	囲みの部分を(確認)とし、その中の矢印の部分を「 $2x$ を M とおくと」と言葉で置き換えた。	編集の具体的方針 (9) ①による
19	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題1の問題文と解答の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による

21	3～11	修正	<p>Qの文章を次のように修正し、図8としてア.～ウ.の図を、図9として完成した長方形の図を表した。</p> <p>次の図8のような正方形と長方形があります。</p> <p>ア. 1辺がxの長方形 イ. 1辺がxで他方の辺が1の長方形 ウ. 1辺が1の正方形</p> <p>ア.の長方形を1個、イ.の長方形を3個、ウ.の正方形を2個すきまなく並べると、図9のような長方形ができます。このとき、つくった長方形の縦と横の長さはいくらになるでしょうか。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
21	キャラクター	削除	赤ペン君のセリフを削除した。	編集の具体的方針 (5) による
22	3	修正	<p>囲みの部分を「ノート」とし、次のように表した。</p> <p>(ノート) $(x+1)(x+2)$ を展開すると x^2+3x+2 になる。 x^2+3x+2 を因数分解すると $(x+1)(x+2)$ になる。</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
22	7	修正	右の矢印部分をレ下がり括弧ではさんで、枠の式のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
23	10	修正	右の矢印部分をレ下がり括弧ではさんで、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (10) による
23	10	修正	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
24	15	修正	囲みの部分を削除し、18行目のあとに、(公式2で、aが3の場合)と挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
24	20	修正	囲みの部分を削除し、21行目のあとに、(公式3で、aが6の場合)と挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による

24	6	修正	囲みの部分を削除し、7行目のあとに、(公式4で、aが5の場合)と挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
25	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問6のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
26	6	修正	囲みの部分を(確認)とし、その中の矢印の部分を「3xをx、4をaとみると」と言葉で置き換えた。	編集の具体的方針 (9)①による
26	9	修正	囲みの部分を(確認)とし、その中の矢印の部分を「2xをx、3yをaとみると」と言葉で置き換えた。	編集の具体的方針 (9)①による
29	3	修正	囲みの部分の囲みを省略し、5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
29	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、例題2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
29	20	修正	囲みの部分を(ヒント)とし、21行目と22行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
31	18~21	修正	筆算の部分を次のように変更し、②の説明のあとに挿入した。 例1 $62 \times 68 = 4216$ (下2桁は $2 \times 8 = 16$ 、その上の2桁は $6 \times (6 + 1) = 42$) 例2 $27 \times 23 = 621$ (下2桁は $7 \times 3 = 21$ 、その上の2桁は $2 \times (2 + 1) = 6$)	編集の具体的方針 (10)による
32	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
32	12	修正	囲みの部分を(ノート)とし、15行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による
32	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、(ノート)のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
33	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による

	33	9	追加	<p>例3のあとに、次の文章を追加した。</p> <p>(注) 墨字では次のように計算するが、点字では右側のようにしてもよい。</p> $\begin{array}{r} 2 \) \ 84 \\ \underline{\quad} \\ 2 \) \ 42 \\ \underline{\quad} \\ 3 \) \ 21 \\ \underline{\quad} \\ 7 \end{array} \qquad \begin{array}{r} 84 \ 2 \\ 42 \ 2 \\ 21 \ 3 \\ 7 \end{array}$	編集の具体的方針 (13)による
	33	写真	削除	17年ゼミの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	37	3~9	修正	文章中の「斜線をひいて」と「○をつけて」をすべて削除し、1の上にかかれている斜線と2を囲んでいる○印を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
	37	写真	削除	ふるいの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
2章	39		修正	先生のセリフを次のように修正した。 「図3のように点Cを中心にCBを半径とする円をかくと、正方形の1辺の長さは2cmより長くて3cmより短いとわかるね。」	編集の具体的方針 (8)①による
	40	4~7	修正	色のついた正方形を正方形ABCDとし、図中にも記号を入れた。また、図の辺の長さを実寸にすると小さいので、5倍の大きさとした。そのため、Qの文章の最後の一文を次のように修正した。 もとの正方形の1辺の長さに注意して、実際に測って、調べてみましょう。	編集の具体的方針 (8)①による
	40	10	削除・修正	囲みの部分を削除し、平方が2乗と同じ意味であることを示すために、本文中の2乗のあとに(平方)を挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による

41	12	追加	12 行目のあとに、次の文章を追加した。 (注) 墨字では、 $\sqrt{2}$ のように $\sqrt{\quad}$ の中に数や文字をかく。	編集の具体的方針 (13) による
41	17	修正	囲みの部分を次のように文章化し、例 2 と注意の間に挿入した。 (ノート) $\sqrt{5}$ や $-\sqrt{5}$ を 2 乗 (平方) すると 5 5 の平方根は $\sqrt{5}$, $-\sqrt{5}$	編集の具体的方針 (9) ①による
41	22	追加	22 行目のあとに、次の文章を追加した。 (注) 墨字では、プラスの記号+の下に、マイナスの記号-を書いて、一つの記号とし、±とかく。	編集の具体的方針 (13) による
42	1		囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針 (9) ①による
42	キ ャ ラ ク ター	修正	青ペン君のセリフを、例 3 の (1) と (2) の間に挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
44	キ ャ ラ ク ター	修正	青ペン君のセリフを、18 行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
44	写 真	削除	電卓の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
45	2	修正	囲みの部分を、7 行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による
45	側 注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、13 行目と 14 行目の間に挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
46	2~8	削 除・ 修 正	割り算の筆算を削除し 6~8 行目の文章を次のように修正した。 計算をして、□にあてはまる数を考えてみましょう。④の小数は、①、②、③の小数とどんなところが同じで、どんなところがちがうでしょうか。	

46	12～13	修正・追加	<p>12～13 行目の文章を、次のように修正および追加した。</p> <p>循環小数は、循環する部分が変わるように、循環する部分の数字の前に「・」をつけ、終わりの数字まで書いて、そのあとの数字は省略して表します。</p> <p>(注) 墨字では、循環する数字、または循環する部分のはじめと終わりの数字の上に点をつけています。</p>	編集の具体的方針 (13) による
46	17	修正	<p>筆算を次のように修正し、18 行目のあとに挿入した。</p> <p>(確認)</p> $100x = 327.2727 \dots$ $x = 3.2727 \dots$ <p>上の式から下の式をひくと</p> $99x = 324$ <p>(小数点第1位以下の 2727... が同じ)</p>	
47	3～6	修正	<p>下線部を「 」とし、問題文を次のように修正した。</p> <p>平方根について述べた次の文には、誤りがあります。「 」ではさんだ部分をなおして、正しい文にしてください。</p>	
48	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
48	3	追加	<p>赤ペン君のセリフのあとに、次の文章を追加した。</p> <p>(注) $\sqrt{3 \cdot 4 \cdot 5 \cdot 6}$ のように根号の中に2つ以上の数や文字が含まれるときには、その部分をかっこではさむ。</p>	編集の具体的方針 (5) (13) による
48	12	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさんで、15行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ①による

49	14	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさ んで、例2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による										
50	4	修正	囲みの部分を(ノート)とし、例 3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による										
50	10	修正	<p>囲みの部分を次のように修正し、 例4のあとに挿入した。</p> <p>(確認) 108の素因数分解</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr><td>108</td><td>2</td></tr> <tr><td>54</td><td>2</td></tr> <tr><td>27</td><td>3</td></tr> <tr><td>9</td><td>3</td></tr> <tr><td>3</td><td></td></tr> </table> <p>108=22×33 =(2×3)×(2×3)×3 =6×6×3</p>	108	2	54	2	27	3	9	3	3		編集の具体的方針 (9)①による
108	2													
54	2													
27	3													
9	3													
3														
51	5	修正	囲みの部分を(確認)とし、例6 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による										
51	16~18	修正	式変形の説明において、複数行を 同時に説明しているため、16行目と 17行目の間には(根号の中を素因数 分解する)、17行目と18行目の間 には(a ² bの形にする)と二つに分けて、 式変形の間挿入した。	編集の具体的方針 (10)による										
53	キャラ クター	修正	青ペン君のセリフを、例10のあと に挿入した。	編集の具体的方針 (5)による										
54	8	修正	囲みの部分を(ノート)とし、○、 △、□をそれぞれa,b,cと修正した。	編集の具体的方針 (9)①、(11)による										
54	16	修正	囲みの部分をレ下がり括弧ではさ んで、16行目と17行目の間に挿入し た。	編集の具体的方針 (9)①による										
54	キャラ クター	修正	黄ペン君のセリフを、20行目のあ とに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による										
55	4	修正	囲みの部分を(確認)とし、例3 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)①による										

	55	13	修正	囲みの部分を（確認）とし、例4のあとに挿入した。	編集の具体的方針（9）①による
	56	5	削除	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針（9）①による
	56	9	修正	囲みの部分を式のみを、レ下がり括弧ではさんで、9行目と10行目の間に挿入した。	編集の具体的方針（9）①による
	56	17	修正	囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針（9）①による
	57	6	修正	囲みの部分を（確認）とし、その中の矢印の部分を「 $\sqrt{3}$ をxとみると」と言葉で置き換えた。	編集の具体的方針（9）①による
	57	4	修正	「確認しよう」は（確認）のあとに挿入した。	編集の具体的方針（9）②による
	59	8～15	修正	紙の折り方を示す2つの図に（1）（2）と番号をつけた。 （1）については、折り目を明確に示すために「線分ABが線分AD上に重なるように折る」という説明に「（AEが折り目になる）の一文を加えた。 （2）についても、折り目の線をAFとして、「線分AEが線分AD上に重なるように折る」という説明に「（AFが折り目になる）の一文を加えた。	編集の具体的方針（8）①による
	63	図	削除	数の分類を表す図を削除し、本文中にある同じ内容の図の番号を入れた。	編集の具体的方針（8）①による
	63	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを7行目と8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針（5）による
	63	側注	修正	側注を（確認）とし、12行目と13行目の間に挿入した。	編集の具体的方針（9）③による
3章	66	表	修正	問2の表の縦と横を入れ替えた。	編集の具体的方針（14）による
	66	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、19行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針（5）による
	67	7	修正	囲みの部分を（ノート）とし、12行	編集の具体的方針

			目のあとに次のように挿入した。 (ノート) $x^2 = k$ (x は k の平方根) $x = \pm$	(9) ①による
68	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
68	20~21	修正	Qの文章を、次のように修正した。 次の(あ)と(い)にあてはまる数を求めてみましょう。(図4) $x^2 + 6x + (あ) = (い)$	編集の具体的方針 (11)による
68	図	修正	図の中の+と=は省略し、左の図から①、②、③とし、①と②を縦に対応させ、次ページに③を入れた。	編集の具体的方針 (8) ①による
69	1・6	修正	○は m に、△は k に変更した。	編集の具体的方針 (11)による
69	5	修正	囲みの部分を(ノート)とし、11行目のあとに次のように表した。 (ノート) $x^2 + 6x = 4$ x の係数は6 その半分は3 それを2乗すると 3^2 これを両辺に加える $x^2 + 6x + 3^2 = 4 + 3^2$	編集の具体的方針 (9) ①による
70	4~15	修正	左の式変形をすべて記したあとに、右の式変形を記した。5行目、8行目、11行目に入っている説明は、それぞれの式変形の該当箇所に、レ下がり括弧ではさんで挿入した。 また、右の式変形の12行目から13行目に矢印で入っている言葉については、12行目と13行目の間に、レ下がり括弧ではさんで挿入した。	編集の具体的方針 (10)による
72	3	修正	黄ペン君のセリフを、2行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による

			<p>Qの文章と囲みの部分を、次のように修正した。</p> <p>次のようにして、方程式 $x^2 - 6x = 0$ を解きました。</p> $x^2 - 6x = 0$ $x^2 = 6x$ <p>両辺を x でわって</p> $x = 6$ <p>この解き方は正しいといえるでしょうか。方程式の左辺を因数分解して解き、結果を比べてみましょう。</p>	編集の具体的方針 (9) ①による															
73	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、22行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による															
75	6~16	修正	「問題を解く手順」は、例題1の解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による															
76	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、例題2の解答のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による															
78	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、24行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による															
79	6	修正	○はmに、△はkに変更した。	編集の具体的方針 (11)による															
4章																			
			3行目の「下の図のように」を「表1と図1のように」と変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による															
82	図	修正	<p>坂道を下る様子を表した図を、略図と次のような表で表した。</p> <p>表</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>速さ (m/s)</th> <th>距離 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1秒後</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2秒後</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>3秒後</td> <td>6</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>...</td> <td>...</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		速さ (m/s)	距離 (m)	1秒後	2	1	2秒後	4	4	3秒後	6	9		編集の具体的方針 (8) ①による
	速さ (m/s)	距離 (m)																	
1秒後	2	1																	
2秒後	4	4																	
3秒後	6	9																	
...	...																		
84	絵	削除	ボールを転がす様子の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による															
84	8	修正	表の上下の矢印を省略し、表のあとに、次の文章を追加した。	編集の具体的方針 (8) ①による															

			Xの値が1から2に2倍になると、yの値は2から8に□倍になる。 Xの値が2から4に2倍になると、yの値は8から32に□倍になる。	
85	図	削除	問2の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
86	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
86	表	削除	問2の表を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
91	図	修正	方眼の数を、10×6とした。	編集の具体的方針 (8)③による
93	写真	削除	パラボラアンテナの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
93	写真	削除	壁に電灯を近づけている写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
95	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
95	13~14	修正	例題1の解答中の「右の図の実線部分のようになる。」を「次の図16のグラフの実線部分のようになる。」と変更した。	
96	表	修正	問4の表を次のように修正した。 表 x … -2 -1 0 1 2 … y … 8 4 0 4 8 … yの増加量 … -6 □ □ □ …	編集の具体的方針 (8)①による
97	写真	削除	噴水の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
98	2~4	修正	例3の文章の最初の部分を、次のように修正した。 ある斜面にそって鉄球を転がしたとき、転がり始めてからx秒後に転がった距離をymとする。(図20) このとき、xとyの間には、次の関係が成り立つという。・・・	

99	2	修正	「まとめてふりかえろう5」の指示を、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
99	4	修正	<p>問8の表を、次のように修正した。</p> <p>表</p> <p>グラフの形 (図21)</p> <p>関数 $y = ax + b$ 直線</p> <p>関数 $y = ax^2$ □</p> <p>yの値の変化</p> <p>$a > 0$のとき (図22)</p> <p>関数 $y = ax + b$ 常に増加</p> <p>関数 $y = ax^2$ $x < 0$で □ $x > 0$で □</p> <p>$a < 0$のとき (図23)</p> <p>関数 $y = ax + b$ 常に□</p> <p>関数 $y = ax^2$ $x < 0$で □ $x > 0$で □</p> <p>変化の割合</p> <p>関数 $y = ax + b$ 一定でaに 等しい</p> <p>関数 $y = ax^2$ □</p>	編集の具体的方針 (14) による
100	絵	削除	例1の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
100	絵	削除	問2の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
100	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、問2のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
101	絵	削除	列車と自転車の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
101	19~20	修正	問4(2)の「グラフを利用して答えなさい。」を「○○ページの図24のグラフを利用して答えなさい。」と変更した。	
102	4・図	修正	「矢印」を「右」と修正し、図中の矢印を省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による

	109	14	修正	<p>囲みの部分を（確認）とし、10 行目のあとに次のように挿入した。</p> <p>（確認） $y = x^2 \cdots \cdots \textcircled{1}$ $y = 2x + 8 \cdots \cdots \textcircled{2}$ ②に①を代入すると $x^2 = 2x + 8$</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
5章	110	2	修正	文頭に「花の」を追加した。	
	110	写真	修正	イ～エの写真にそれぞれ、「横を2倍」、「縦を2倍」、「横と縦を2倍」と説明を加えて、図で表した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	111	1～3	修正	<p>囲みの部分の文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図2の（あ）は、「はな」という点字を表したものです。（い）、（う）、（え）の「はな」の点字と比べてみましょう。</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
	111	図	修正	漢字の「花」を、点字の「はな」に変更し、イ～エにもそれぞれに引き伸ばした点字をかいた。	編集の具体的方針 (8) ①による
	112	3	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。</p> <p>図3(1)の(ア)～(ウ)の四角形から、図3(2)の四角形の拡大図を選びましょう。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
	112	写真	削除	雪の結晶の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	112	図	修正	例1の図の方眼を省略した。	編集の具体的方針 (8) ③による
	113	図	修正	<p>「対応する頂点」を示した図を省略し、9行目のあとに次のように（ノート）を挿入した。</p> <p>（ノート） 対応する頂点は、AとA'、BとB'、CとC'、DとD'</p>	編集の具体的方針 (8) ①による

113	9	追加	<p>(ノート)のあとに、次の文章を追加した。</p> <p>(注) 墨字では、相似の記号”’ を∞とかく。</p>	編集の具体的方針 (13)による
113	24~25	修正	「上の [1]、[2] が・・・」を「相似な図形の辺と角の [1]、[2] が・・・」と変更した。	
114	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、5行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
114	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
115	3~7	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図8のように$\triangle ABC$をかき、適当な点Oをとります。次にOA上に$OA' = 2OA$となる点A'をとります。同じようにして、$OB' = 2OB$、$OC' = 2OC$となる点B'、C'をそれぞれとると、$\triangle A'B'C'$を記すことができます。$\triangle A'B'C'$は、$\triangle ABC$とどんな関係にあるでしょうか。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
115	図	修正	Qの図に $\triangle A'B'C'$ の印をつけた。また、方眼の数を半分にした。	編集の具体的方針 (9)③による
115	14~15	修正	<p>問1の文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図9のように、点Oを相似の中心として、2倍に拡大した図形をかきなさい。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
115	図	修正	問1の図に $\triangle A'B'C'$ の印をつけた。また、方眼の数を半分にした。	編集の具体的方針 (9)③による
116	7~8	修正	「その図形を、右の図にかき入れなさい。」を「図11を利用して、各頂点の取り方を説明しなさい。」と変更した。	編集の具体的方針 (6)による

117	1～3	修正	<p>1行目から3行目までの文章を、次のように修正し、「まとめてふりかえろう6」の指示を3行目のあとに挿入した。</p> <p>1年で学んだように、比について、「$a : b = c : d$ のとき $ad = bc$」が成り立つ。</p> <p>また、等式 $ad = bc$ の両辺を cd でわると、$a/c = b/d$ となるから、「$a : b = c : d$ のとき $a/c = b/d$」が成り立つことがわかる。</p>	
117	11	修正	<p>囲みの部分を（確認）とし、例題1のあとに次のように挿入した。</p> <p>（確認） $12 : 9 = 8 : FD$ （(外側の項の積) = (内側の項の積)） $12 \times FD = 9 \times 8$</p>	編集の具体的方針 (9) ①による
117	16	修正	「上の」を省略した。	
118	2～3	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図15の△ABCに対し、図16を使って次の条件を満たす△A'B'C'の書き方を考えてみましょう。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による
118	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、Qのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
118	7	修正	「まとめてふりかえろう7」の指示を、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ②による
118	9～11	修正	<p>9行目から11行目までの文章を、次のように修正した。</p> <p>次の図17の△DEFは、図15の△ABCを2倍に拡大した三角形とする。</p> <p>Qでは、[1]の方法で△A'B'C'を考えたが、この三角形は、△DEFと合同である。</p>	編集の具体的方針 (8) ①による

119	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、三角形の相似条件のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
119	11	修正	「確認しよう」は青ペン君のセリフのあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
121	図	修正	例題1の図で、 $\angle A$ の直角マークと垂線が重なっている部分について、 $\angle A$ の直角マークを省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
122	2~4	修正	Qの文章を、次のように修正した。 次の図25は、縮尺200000分の1の地図です。地図のAB間の長さが2cmであるとき、実際には何mあるでしょうか。	編集の具体的方針 (8)①による
122	図	修正	Qの地図を簡略化した。	編集の具体的方針 (8)①による
122	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
122	図	修正	例1の図の木や木の影を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
122	図	修正	問2の図中の塔の絵を省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
125	図	削除	「三角形と線分の比(1)」の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
126	3~7	修正	Qの文章を、次のように修正した。 次の図37の $\triangle ABC$ において、辺ABを3等分する点をD、E、F、辺ACを3等分する点をF、Gとします。線分DF、DG、EF、EGが、それぞれ辺BCと平行であるかどうかを考えてみましょう。	編集の具体的方針 (8)①による
127	図	削除	「三角形と線分の比(2)」の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
128	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、13行目のあとに次のように挿入した。 「証明には、125(実際には点字教科書の該当ページ数)ページと127(実際には点字教科書の該当ページ数)ページの定理が利用されているね。」	編集の具体的方針 (5)による

129	キャラクター・図	修正	赤ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。このとき、「上の」を「次の図48の」に変更し、赤ペン君のセリフのあとに凹んだ四角形の図を挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
130	図	修正	問2(2)の図中の3直線(1, m, n)との交点を、右下がりの直線について、上からA, B, Cとし、右上がりの直線について上からD, E, Fとした。	編集の具体的方針 (8)①による
131	2~5	修正	Qの文章を、次のように修正し、図はADを書き込んだものとした。 次の図53の△ABCにおいて、∠Aの二等分線と辺BCの交点をDとします。 AB:ACとBD:DCを比べてみましょう。	編集の具体的方針 (8)①による
131	図	削除	「角の二等分線と線分の比」の図を削除し、Qの図を参照するように指示した。	編集の具体的方針 (8)①による
132	図	修正	2(2)の図中の交点を、右下がりの直線について、上からA, B, Cとし、右上がりの直線について、上からD, E, Fとした。	編集の具体的方針 (8)①による
132	図	修正	「考えよう」の図を、手順①、②、③のそれぞれに分けて表した。	編集の具体的方針 (8)①による
133	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
133	9	修正	文頭に「図60のように」と追加した。	
134	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、6行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
135	図	修正	図の中の S_1 をP、 S_2 をQ、 S'_1 をP'、 S'_2 をQ'と変更した。	
135	9	追加	9行目のあとに、次の文章を追加した。	編集の具体的方針 (8)①による

			(四角形 ABCD において、 $\triangle ABC$ の面積 P 、 $\triangle ACD$ の面積 Q 、四角形 $A'B'C'D$ において、 $\triangle A'B'C'$ の面積 P' 、 $\triangle A'C'D'$ の面積 Q')	
135	12~13	修正	式の中の S_1 を P 、 S_2 を Q 、 S'_1 を P' 、 S'_2 を Q' と変更した。	
135	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、12 行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
135	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、問 1 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
137	図	修正	Q の図の 2 つの直方体の見取り図を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
137	図	修正	正四面体の 2 つの見取り図を、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
138	図	修正	例 1 の図の 2 つの直方体の見取り図を、それぞれ上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
139	図	修正	例題 1 の見取り図を、立体 A を上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
139	図	削除	解答の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
139	図	修正	問 5 の見取り図を、円錐 P を上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
141	2~3	修正	1 の問題文を、次のように修正した。 三角形の相似条件を 3 つ書きなさい。	
143	図	修正	2 の図の直角マークを省略した。	編集の具体的方針 (8) ①による
143	20	修正	「水面の高さは 5 cm になりました。」を「水面の高さ OA は 5 cm になりました。」と変更した。	編集の具体的方針 (8) ①による
143	図	修正	4 の図を前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による

	144	図	修正	Qのコマの図を、「三角形の2つの中線の交点につまようじをさしたコマ」とし、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
	145	図	修正	内心を表す図の、角が等しいマークをすべて省略した。	編集の具体的方針 (8)①による
6章	147	1・図	修正	最初の囲みの文章を、次のように修正し、三角形を書き込むための円を削除した。 前（実際には点字教科書の該当ページ数）ページのようにして、三角形をかいてみましょう。	編集の具体的方針 (8)①による
	147	図	削除	めぐみさんの考えの中の円を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	149	図	修正	問2の図を、次のように2つに分けて表した。 (1) 円周角を表す線を表線、中心角を表す線を裏線として、円周角の大きさを測りやすくした図 (2) 中心角を表す線を表線、円周角を表す線を裏線として、中心角の大きさを測りやすくした図	編集の具体的方針 (8)①による
	149	図	修正	円周角が中心角の半分であることを示した図の中の、○をa、×をbとし、○○の部分をも2a、××をも2bと表した。	編集の具体的方針 (11)による
	149	14	修正	「確認しよう」を24行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による
	149	22	修正	「まとめてふりかえろう8」の指示を、「確認しよう」のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)②による

150	5	追加	<p>5行目のあとに、次の証明を追加した。</p> <p>(証明) $OP=OA$ であるから $\angle PAO=\angle APO$ 三角形の内角と外角の性質から $\angle AOC=\angle APO+\angle PAO$ $=2\angle APO \dots\dots\dots ①$ 同様に $\angle BOC=2\angle BPO \dots\dots ②$ ①、②より $\angle AOB=\angle BOC-\angle AOC$ $=2\angle BPO-2\angle APO$ $=2(\angle BPO-\angle APO)$ $=2\angle APB$ よって $\angle APB=1/2\angle AOB$</p>	<p>図にかかれた情報から $\angle APB=1/2\angle AOB$ を読み取ることは非常に困難であるため</p>
150	10	修正	<p>右側の「[1] $\angle APB=1/2\angle AOB$」を、12行目のあとに挿入した。</p>	<p>編集の具体的方針 (9) ②による</p>
150	13	修正	<p>右側の「[2] $\angle APB=\angle AP'B=\angle AP''B$」を、14行目のあとに挿入した。</p>	<p>編集の具体的方針 (9) ②による</p>
151	2	修正	<p>右側の「$\angle APB=180^\circ \times 1/2=90^\circ$」を、3行目のあとに挿入し、枠の中に入れた。</p>	<p>編集の具体的方針 (9) ②による</p>
152	2~4	修正	<p>Qの文章を、次のように修正した。 次の図 17 1.のように、三角定規を2本のピン A,B にあてます。三角定規を2本のピン A,B にあてながら動かしていくとき、頂点 P はどのような線上を動いているのでしょうか。</p>	<p>編集の具体的方針 (8) ①による</p>
152	写真	修正	<p>三角定規を動かしている写真を、次の2つの図に分けて表した。 (1) 1つの三角定規と2本のピン A、B と頂点 P の位置を示した図 (2) 三角定規を少しずつ動かした図 (三角定規を2箇所ですとめたときの図)</p>	<p>編集の具体的方針 (8) ①による</p>
152	図	削除	<p>点 P の位置を、円の周上、内部、外部のすべての場合を1枚にかいた図を削除し、別々にかかれた図だけを残した。</p>	<p>編集の具体的方針 (8) ①による</p>

	153	側注	修正	側注を次のように修正し、レ下がり括弧ではさんで問1のあとに挿入した。 (3点 A、B、C が円の上半分にある場合には、図 22 のように補助線をひいて考えるとよい。)	編集の具体的方針 (9) ③による
	155	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、7行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	156	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
	156	13	修正	右側の「PA=PB」を、15行目のあとに挿入し、枠の中に入れた。	編集の具体的方針 (9) ②による
	157	図	修正	「円Oの接線の作図」の図を、手順①と②③と④を表す3つの図に分けて表した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	164	7・図	追加	定理の横の図において、円に内接する四角形をAPBCとし、3つの図を2つにして、定理のあとに、次の文章を追加した。 図 60 において、四角形 APBC は円 O に内接する四角形で、直線 AT は、点 A を接点とする点 O の接線です。点 P を、円 O の周上を点 A に向かって動かしてみると、図 59 になります。	編集の具体的方針 (8) ①による
	165	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、13行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
	165	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、18行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
7章	166	6~7	修正	囲みの中の文章の「下に」を省略し、三角形をかいたためのスペースを削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
	167	1~2・図	修正	1行目から2行目の文章を、次のように修正し、図中の黄色の部分のア、赤色の部分をイ、薄紫色の部分ウ、薄緑色の部分をエ、青色の部分オ、白色の部分カとした。	編集の具体的方針 (8) ①による

			図2において、カ.の正方形をア.～オ.の5つの図形でぴったりとスキつめることができます。	
167	3～4	削除	囲みの文章を削除した（巻末の厚紙も削除）。	編集の具体的方針 (9) ①による
167	5～6	修正	武志さんのセリフを、次のように修正した。 「各図形を平行移動すれば図3のようになるよ。」	編集の具体的方針 (8) ①による
167	図	追加	武志さんのセリフのあとに、敷き詰めた結果を表した図を追加した。	編集の具体的方針 (8) ①による
168	9～10	修正	9行目から10行目までの文章を、次のように修正した。 また、4.に、同じように直角三角形と正方形の頂点に印をつけて、P、Q、Rの値を求めてみましょう。	
168	図・表	修正	168ページの本文のあとに、図、表の順で入れた。	
169	側注	修正	1つめの側注を、レ下がり括弧ではさんで、8行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
169	側注	修正	2つめの側注を、レ下がり括弧ではさんで、22行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
171	表	修正	問3の表の縦と横を入れ替えた。	編集の具体的方針 (14) による
171	図	削除	問3の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
171	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、10行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
172	2～3	修正	Qの文章を、次のように修正した。 3辺の長さが次のような△ABCを、図12を使って考えてみましょう。	編集の具体的方針 (8) ①による
172	5	修正	「かいた」を「考えた」に変更した。	

172	図	削除	「三平方の定理の逆」の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
173	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、3行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
176	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
178	図	修正	例題1の図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
178	図	修正	例題1の解答の図を、面AEGCで切断した断面図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
178	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、例題1のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
179	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、1行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
179	図	修正	例題2の図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
179	図	修正	例題2の解答の図を、底面の図と面OACで切断した断面図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
180	図	修正	例題3の図を、前から見た図と横から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
180	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、例題3のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
180	図	修正	問3の図を、上から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
181	図	修正	3の図を、上から見た図と前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
181	図	修正	4の図を、上から見た図のみで表した。ただし、ひものかけ方を図で表すことを省略した。	編集の具体的方針 (8) ⑥による
182	2~5	修正	1の問題文を、次のように修正し、図と空欄を削除した。 直角三角形の直角をはさむ2辺の長さをa、b、斜辺の長さをcとすると、どのような等式が成り立ちますか。	編集の具体的方針 (8) ①による
183	6	修正	「斜線をつけた」を「点でうめた」に変更した。	

	184	図	修正	4の図を、前から見た図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
	185	写真	削除	富士山の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	185	22～23	修正	22行目から23行目の文章と式を、 16行目のあとに挿入した。	
8章	186	キャラクター	修正	恵さんの最初のセリフを、4行目 のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	186	表	修正	表を省略し、次のように表した。 32人分の調査結果は、 見た人 18人 見ていない人 14人 となりました。	
	186	キャラクター	修正	恵さんの2つめのセリフを、調査 結果のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5)による
	187	絵	削除	部屋の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	187	キャラクター	修正	3行目のあとのセリフを、恵さん、 武志さんの順にした。	編集の具体的方針 (5)による
	188	絵	削除	投票所の絵を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
	188	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、 12行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9)③による
	188	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、例1のあと に次のように挿入した。 「調査対象が、 すべてのものが全数調査 一部のが標本調査 だね。」	編集の具体的方針 (5)による
	189	図	修正	母集団の要素から標本の要素をつ なぐ矢印を省略し、母集団と標本を 表す図の上に「母集団→標本」と表 し、矢印の下に「抽出」と入れた。	編集の具体的方針 (8)①による
	189	写真	削除	乱数さいの写真を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

190	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、9行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
190	16～17	修正	16行目から17行目の文章を、次のように修正した。 たとえば、コンピューターを利用して、10万個の数字から100個の数字を無作為に抽出することができます。	編集の具体的方針 (8) ①による
190	写真	削除	コンピューターの画面の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
191	キャラクター	修正	青ペン君のセリフを、表のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
192	側注	修正	1つめの側注を、レ下がり括弧ではさんで、9行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
192	図	削除	例3の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
192	側注	修正	2つめの側注を、レ下がり括弧ではさんで、17行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
193	図	削除	例題1の図を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
193	側注	修正	側注をレ下がり括弧ではさんで、23行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (9) ③による
194	写真	削除	英和辞典の写真を削除した。	編集の具体的方針 (8) ①による
194	キャラクター	修正	黄ペン君のセリフを、4行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針 (5) による
194	15～23	修正	問1の問題文を、次のように修正し、表を削除した。 実際にこの〔1〕～〔4〕の順に標本調査を行い、英和辞典の見出し語の総数を推定しなさい。 〔1〕総ページ数は何ページですか。 〔2〕無作為に選んだ10ページにのっている見出し語の数はそれぞれ何語ですか。 〔3〕平均値を求めなさい。 〔4〕見出し語の総数を推定しなさい。	

	195	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、問3のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
	196	写真	削除	はかりの写真を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	196	キャラクター	修正	赤ペン君のセリフを、18行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
数学の音	198	3	修正	1つめの囲みの部分を(確認)とし、3行目と4行目の間に挿入した。	編集の具体的方針(9)①による
	198	7	削除	2つめの囲みの部分を削除した。	編集の具体的方針(9)①による
	198	キャラクター	修正	先生のセリフを、18行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(5)による
	199	14	修正	14行目の「下の写真は、ソーラークッカーという機会です。鏡の部分は・・・」を「ソーラークッカーという機会では、鏡の部分は・・・」と変更した。	編集の具体的方針(8)①による
	199	写真	削除	ソーラークッカーの写真を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	200	図	削除	定期券の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	202	23	修正	文章中の「上と」を省略した。	
	203	側注	修正	側注をレ探し括弧ではさんで、23行目のあとに挿入した。	編集の具体的方針(9)③による
	210	23～24	修正	9の問題文を、次のように修正した。 整数-4、-3、2、3、5が1つずつ書かれた5枚のカードがあります。	編集の具体的方針(8)①による
チャレンジ編	チャレンジ編11	図	削除	7の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	チャレンジ編15	図	削除	5の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	チャレンジ編15	図	削除	6の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による
	チャレンジ編16	図	削除	8の図を削除した。	編集の具体的方針(8)①による

チャレンジ編 17	2~4・図	修正・削除	<p>例題2の図を削除し、問題文を次のように修正した。</p> <p>関数 $y = x^2$ と $y = x + 6$ のグラフが、2点A、Bで交わっています。2点A、Bの座標を求めなさい。ただし、x座標の小さいほうをAとします。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 17	21 ~ 23・図	修正・削除	<p>9の図を削除し、問題文を次のように修正した。</p> <p>関数 $y = -2x^2$ と $y = 4x - 6$ のグラフが、2点A、Bで交わっています。2点A、Bの座標を求めなさい。ただし、x座標の小さいほうをAとします。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 18	図	削除	例題3の図と10の図をすべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 19	図	削除	「基本のまとめ」の図を、すべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 19	27	修正	「 $\triangle A'B'C'$ をかきなさい。」を「 $\triangle A'B'C'$ の頂点をしるしなさい。」と変更した。	
チャレンジ編 20	図	削除	4の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 21	図	修正	<p>7(2)の図中の交点を、次のように入れた。</p> <p>右下がりの直線について、上からA、B、Cとし、右上がりの直線について、上からD、E、Fとした。</p>	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 22	16~19	修正	<p>11の問題文を、次のように修正した。</p> <p>立体Aは、円錐Pを底面に平行な平面で切り、上部の小さい円錐Qを取り除いたものです。ただし、切った平面は円錐Pの母線を頂点から10cmと5cmに分ける点を通っています。もとの円錐Pの体積が・・・(以下変更なし)</p>	編集の具体的方針 (8)①による

チャレンジ編 22	図	削除	11の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 23	図	削除	例題1の解答の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 26	図	削除	「基本のまとめ」の図を、すべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 29	図	削除	例題2の解答の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 30	図	削除	「基本のまとめ」の図を、すべて削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 31	2・図	修正	3の問題を、次のように修正し、 図を削除した。 △ABCの高さを求めなさい。 (1) 1辺が3cmの正三角形 (2) 底辺が10cmで、他の2辺が 9cmの二等辺三角形	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 32	図	削除	9と10の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 33	図	削除	例題3の解答の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 33	図	削除	11の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 34	図	修正	例題2の図を、面AFGで切断した断面図で表した。	編集の具体的方針 (8)⑥による
チャレンジ編 34	図	修正	12の図を、頂点の位置を確認するための上から見た図のみとした。	編集の具体的方針 (8)⑥による
チャレンジ編 35	図	削除	13の図を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による
チャレンジ編 36	図	修正	「標本調査の利用」の図を、次のように文章で表した。 1. 母集団からその一部を抽出し、標本を取り出す。 2. 抽出した標本の状況から母集団の状況を推定する。	編集の具体的方針 (8)①による
巻末	切抜き	削除	巻末の切抜き教材を削除した。	編集の具体的方針 (8)①による

3 参考資料

資料1 数式の書き表し方

各学年、第1巻の表紙の後に次の文が挿入されている。

点字による数式の書き表し方について

この教科書では、次のような原則で書かれている。

(1) 数式について

数式のはじめには、

$\$(\#2+\#3)$ か $\# 4$

のように数式指示符「\$」をつけて書き表します。ただし、数符「#」からはじまる数式、日本語を囲むカッコ「=」からはじまる数式には、数式指示符をつけていません。

(2) 分数について

分数は、\$み#1や#2ものように分数全体を分数囲み記号「み も」で囲んで書き表します。

(3) 図形などを表す大文字について

アルファベットの大文字で三角形などの図形を書き表すとき、三角形” ”あb cのように2重大文字符「” ”」をつけてそれぞれの文字が大文字であることを表している。

(4) 図や表の中での扱いについて

図や表の中では、文字を書くマスに制限があるので数式指示符を使わないで書くことがあります。

資料2 この教科書の構成

各学年、第1巻の目次の後に次のような文章が挿入されている。以下に、3年生に挿入されているものを記す。他の学年については、学年の数字と「本文の学習の中で」の文章が当該の原典教科書に基づいて入っている。

この教科書は、本文を中心として「まとめてふりかえろう」と「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」の3つの部分で構成されています。

「まとめてふりかえろう」では、自信のないことがらをふりかえることができます。必要に応じて利用することで、中学3年の数学を確実に身につけましょう。

「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」では、多くの問題を解くことができます。余力に応じて利用することで、数学の力をより確実に深く身につけましょう。

本文の学習の前に

中学2年までに学んだことがらをふりかえるとき、「まとめてふりかえろう」を利用しましょう。

本文の学習の中で

本文中の「まとめてふりかえろう1 式の計算① p〇〇」は、数と多項式の乗法や、単項式どうし

の乗法についてまとめてふりかえる印です。「まとめてふりかえろう」の該当の問題を利用しましょう。

本文の学習が終わったら

より多くの問題を解くときや、本文の内容を深めたいときに、「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」を利用しましょう。